

学生募集要項

【2024年度】

目次

1. 共通事項

教育目標及びアドミッション・ポリシー	1
入学者選抜日程	5
WEB出願について	8
募集人員	11
入学検定料等について	12
おおたに減免（本学独自の授業料減免制度）	12
調査書等の活用について	12
共通注意事項について	12
合理的配慮を必要とする入学志願者の事前相談について	13
被災した志願者及び入学予定者に対する特別措置について	13
入学者選抜会場	14
合格発表について	15
繰上合格について	16
入学辞退について	16
入学許可書及び入学前課題について	16
入学者選抜に係る成績開示について	16

2. 各学科入学者選抜及び特待生試験

音楽学科	17
特待生試験	35
コース別課題（総合型）	38
コース別課題（学校推薦型・一般・特別）	49
コース別課題（特待生）	60
美術学科	64
特待生試験	83
地域社会学科	85
特待生試験	101
短期大学部 保育科	103
特待生試験	119

個人情報取り扱いについて

出願に際し、提出された個人の入学者選抜情報は、個人情報保護の観点から次の目的以外には使用しません。

- 1 合否判定に関わること
- 2 合否結果の発送、合格関係書類の資料発送
- 3 出身校への「合否」の提供（専願の受験者のみ）

趣旨

合否結果は高等学校等における進路指導上の参考資料とされています。情報を出身校に提供することで、高等学校等の要望に応えることを趣旨としています。

ただし、高校卒業程度認定試験、大学入学資格検定、外国の学校等の出身の場合は提供を行いません。なお、このことは合否判定には一切影響しません。

教育目標及びアドミッション・ポリシー

芸術学部 音楽学科

教育目標

1. 西洋音楽に関わる演奏・創作・教育・研究の多様な分野において、北海道ひいては我が国の音楽文化の発展を担う人材を育成する。
2. 演奏技能教育のみならず専門教養教育を重視し、音楽文化の普遍的価値に対する深い造詣をもった音楽家、教育者、研究者などを育成する。

アドミッション・ポリシー

1 大学教育を通じて発展・向上させる能力

芸術学部音楽学科では、北海道における4年制の高等教育研究機関として、創作・教育・研究・応用に関わる幅広い学びの分野を設け、将来は、音楽を通して幅広く社会貢献できる人材の育成をめざしています。そのために本学科では、西洋音楽の伝統を通して培われた専門的な技術と知識を修得するとともに、さまざまな合奏・アンサンブル・集団セッションや美術学科との共同制作を通して、創造的なコミュニケーション能力と協働性を発展させます。さらに、これらの知識と技術が生きた経験に結びつくように、外部での発表や実習の機会を通して専門的な能力を活用し、さまざまなニーズに応じて社会に貢献できる能力を向上させます。

2 入学者に求める能力

【知識・技能】

- ・レベルの高低やジャンルの別を問わず、音楽活動に必要な基礎的な知識と技術を有していること。
- ・音楽を通じた社会貢献の意義を理解するために、高等学校での幅広い学習内容を習得していること。

【思考力・判断力・表現力】

- ・現代の社会や文化のなかで音楽が果たすべき役割や意義について関心をもち、自分自身が果たすことのできる課題を考え、演奏・創作・発表等の方法で表現できること。

【主体性・多様性・協働性】

- ・合奏・合唱等の音楽の団体活動やボランティア活動の経験を有し、多様な価値観や視点をもつ人々との協働による音楽活動の意義を理解し、積極的に参加する意欲を有していること。

3 入学者選抜ごとの要件

本学科では、多様な価値観や経験をもつ学生を幅広く選抜するために、次のような選抜試験で評価します。

【総合型選抜】

音楽に取り組んできた時間が短く、実技や専門的な知識については課題を十分にこなす準備ができていなくても、音楽そのものに対する強い関心や情熱はもちろん、音楽療法や音楽教育での音楽による人と人との多様なコミュニケーションや、社会での音楽活動を支えるスタッフの仕事などに興味や関心をもち、本学での学修や将来の進路について強い意欲と明確なヴィジョンをもって、入学前教育や入学後の学修に積極的に取り組む学生が対象です。そのために、本学教員との面談を通して自己アピールしてもらい、実技レッスンを通して本学での学びに対する適性を診断します。

【学校推薦型選抜（指定校／公募）】

本学科の掲げる教育目標やカリキュラムの特徴を理解・共感し、意欲的に学修する学生が対象です。そのために、入学後の学修に必要な基礎的な実技と知識の能力を身に付けていることが求められます。また口頭試問と作文では、出願書類に基づいて、高校での学業成績や勉学態度、また音楽に関わる部活動や学外での活動実績を評価するほか、本学での学びへの意欲や目的意識を強く有しているかどうか評価します。

【一般選抜】

すでに入学後の学修に必要な基礎的な実技と知識の能力を十分に身に付けており、入学後は、将来の目標に向かって自分自身の可能性を積極的に追究していくことを目指す学生が対象です。そのために、実技課題や楽典等による専門的な技能や知識を問う科目を設けています。また、小論文および作文によって、与えられた課題について論理的に判断し、自分の考えを明確に主張できる能力が求められます。

入学者選抜日程

芸術学部 音楽学科

	総合型選抜	学校推薦型選抜			特別選抜	一般選抜	大学入学共通テスト利用選抜	一般選抜	大学入学共通テスト利用選抜
		指定校制	公募制	特別指定校		I期		II期	
掲載ページ	18P	20P	22P	24P	32P	28P	30P	28P	30P
WEB出願登録開始日	①9月25日(月) ②11月20日(月) ③1月5日(金) ④2月26日(月)	10月25日(水)				1月10日(水)		2月6日(火)	
出願期間(必着)	①10月2日(月)～10月16日(月) ②11月27日(月)～12月1日(金) ③1月10日(水)～1月16日(火) ④3月1日(金)～3月8日(金)	11月1日(水)～11月7日(火)				1月17日(水)～1月31日(水)		2月13日(火)～2月27日(火)	
試験日	①10月28日(土) ②12月10日(日) ③1月28日(日) ④3月15日(金)	11月18日(土)				2月10日(土)・11日(日) ※11日は特待生のみ	個別の学力検査なし	3月7日(木)	個別の学力検査なし
合格発表	①11月6日(月) ②12月26日(火) ③2月20日(火) ④3月22日(金)	12月1日(金)				2月20日(火)		3月13日(水)	
入学手続締切日	①1月18日(木) ②2月16日(金) ③3月22日(金) ④3月29日(金)	1月18日(木)				3月7日(木)		3月22日(金)	

音楽学科	特待生試験
WEB登録開始日	1月10日(水)～
申込期間(必着)	1月17日(水)～1月31日(水)
試験日	2月11日(日)
合格発表	2月20日(火)

芸術学部 美術学科

	総合型選抜	学校推薦型選抜			特別選抜	一般選抜	大学入学共通テスト利用選抜	一般選抜	大学入学共通テスト利用選抜	自己推薦型選抜
		指定校制	公募制	特別指定校		I期		II期		
掲載ページ	66P	69P	70P	71P	79P	73P	75P	73P	75P	77P
WEB出願登録開始日	①9月25日(月) ②11月20日(月)	10月25日(水)				1月10日(水)		2月6日(火)		2月23日(金)
出願期間(必着)	①10月2日(月)～10月10日(火) ②11月27日(月)～12月1日(金)	11月1日(水)～11月7日(火)				1月17日(水)～1月31日(水)		2月13日(火)～2月27日(火)		3月1日(金)～3月8日(金)
試験日	①10月22日(日) ②12月10日(日)	11月18日(土)				2月10日(土)	個別の学力検査なし	3月7日(木)	個別の学力検査なし	3月15日(金)
合格発表	①11月6日(月) ②12月26日(火)	12月1日(金)				2月20日(火)		3月13日(水)		3月22日(金)
入学手続締切日	①1月18日(木) ②2月16日(金)	1月18日(木)				3月7日(木)		3月22日(金)		3月29日(金)

美術学科	特待生試験
WEB登録開始日	1月10日(水)～
申込期間(必着)	1月17日(水)～1月31日(水)
試験日	2月10日(土)
合格発表	2月20日(火)

社会学部 地域社会学科

	総合型 選抜	学校推薦型選抜				特別 選抜	一般 選抜	大学入学 共通テスト 利用選抜	一般 選抜	大学入学 共通テスト 利用選抜	大学入学 共通テスト 利用選抜	自己推薦型 選抜
		指定校制	公募制		特別 指定校		I 期		II 期		III 期	
			一般枠	地域枠								
掲載ページ	86P	88P	89P	90P	91P	99P	93P	95P	93P	95P	97P	
WEB出願 登録開始日	①9月25日(月) ②11月20日(月)	10月25日(水)					1月10日(水)		2月6日(火)		2月28日 (水)	2月23日 (金)
出願期間 (必着)	①10月2日(月)～ 10月10日(火) ②11月27日(月)～ 12月1日(金)	11月1日(水)～11月7日(火)					1月17日(水)～ 1月31日(水)		2月13日(火)～ 2月27日(火)		3月6日(水)～ 3月12日(火)	3月1日(金)～ 3月8日(金)
試験日	①10月22日(日) ②12月10日(日)	11月18日(土)					2月10日 (土)	個別の学力 検査なし	3月7日 (木)	個別の学力 検査なし	個別の学力 検査なし	3月15日 (金)
合格発表	①11月6日(月) ②12月26日(火)	12月1日(金)					2月20日(火)		3月13日(水)		3月22日(金)	
入学手続締切日	①1月18日(木) ②2月16日(金)	1月18日(木)					3月7日(木)		3月22日(金)		3月29日(金)	
地域社会学科		特待生試験				注意事項						
WEB登録開始日		1月10日(水)～										
申込期間(必着)		1月17日(水)～1月31日(水)										
試験日(一次)		個別の学力検査なし				※令和6(2024)年度大学入学共通テストを必ず受験してください。						
一次結果発表		2月20日(火)										
試験日(二次)		3月7日(木)										
二次結果発表		3月13日(水)										

※ 公募制(地域枠)は公募制(地域学習・地域活動枠)を指します。

短期大学部 保育科

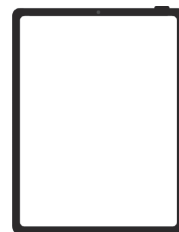
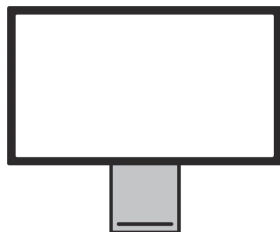
	総合型 選抜	学校推薦型選抜			特別 選抜	一般 選抜	大学入学 共通テスト 利用選抜	一般 選抜	大学入学 共通テスト 利用選抜	大学入学 共通テスト 利用選抜
		指定校制	公募制	特別指定校		I 期		II 期		III 期
掲載ページ	104P	108P	109P	110P	116P	112P	114P	112P	114P	
WEB出願 登録開始日	【エントリー】 ①8月28日(月) ②9月25日(月) ③11月20日(月) 【出願】 ①9月25日(月) ②10月23日(月) ③1月5日(金)	10月25日(水)				1月10日(水)		2月6日(火)	2月28日(水)	
出願期間 (必着)	【エントリー】 ①9月4日(月)～ 9月8日(金) ②10月2日(月)～ 10月6日(金) ③11月27日(月)～ 12月1日(金) 【出願】 ①10月2日(月)～ 10月10日(火) ②10月30日(月)～ 11月6日(月) ③1月9日(火)～ 1月12日(金)	11月1日(水)～11月7日(火)				1月17日(水)～ 1月31日(水)		2月13日(火)～ 2月27日(火)	3月6日(水)～ 3月12日(火)	
試験日	【診断日】 ①9月23日(土) ②10月22日(日) ③12月10日(日)	11月18日(土)				2月10日(土)	個別の学力 検査なし	3月7日(木)	個別の学力 検査なし	個別の学力 検査なし
合格発表	【出願認定】 ①9月27日(水) ②10月25日(水) ③12月13日(水) 【合格発表】 ①11月6日(月) ②12月26日(火) ③2月1日(木)	12月1日(金)				2月20日(火)		3月13日(水)	3月22日(金)	
入学手続締切日	①1月18日(木) ②2月16日(金) ③3月22日(金)	1月18日(木)				3月7日(木)		3月22日(金)	3月29日(金)	
保育科		特待生試験								
WEB登録開始日		1月10日(水)～								
申込期間(必着)		1月17日(水)～1月31日(水)								
試験日(一次)		2月10日(土)								
一次結果発表		2月20日(火)								
試験日(二次)		3月7日(木)								
二次結果発表		3月13日(水)								

WEB出願について

利用手順

①事前準備

インターネット環境をご用意ください。
パソコンだけではなく、
スマートフォンやタブレットからでも
出願できます。



■ 利用環境

Windows…………… Edge最新版, Firefox最新版, Chrome最新版
MacOS …………… Safari最新版, Firefox最新版, Chrome最新版
iOS最新版…………… Safari最新版
Android最新版 …… Chrome最新版 ※Androidに標準装備されているメーカー独自のブラウザには対応していません (おもに地球儀のマークのアプリ)。

■ PDFの閲覧・印刷環境

Adobe Acrobat Reader DC最新版

メールアドレスの準備

ご登録いただくメールアドレスは、サイトログイン時に利用します。受験終了まで変更や削除の可能性がなく、日常的に確認しやすいメールアドレスを登録してください。特に携帯電話のメールアドレスを利用する (パソコンからのメールを受信拒否している) 場合は、[@e-univ.jp] ドメインからのメールを受信できるように、事前に設定してください。

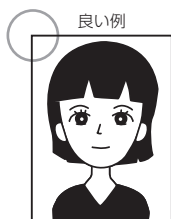
印刷できる環境の確認

志願票 (願書・PDFファイル) を印刷して、郵送することになります。以下のものを準備してください。

- プリンター：A4サイズの普通紙に、カラー (推奨) またはモノクロで印刷できるもの
 - 印刷用紙：白色のOA普通紙でミシン目や模様が入っていないもの
- 自宅にプリンターがない場合は、コンビニエンスストア等のプリントサービスを利用してください。

写真・必要書類の準備

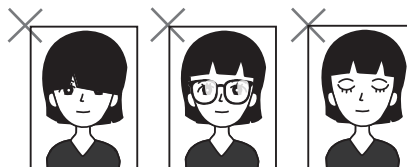
- ファイルサイズが3MB以下であること。
- ファイル形式はJPEG (拡張子「.jpg」「.jpeg」) であること。
※ただし、拡張子だけを変更したものは登録できません。
- ファイル名に指定はありません。
- 必要書類 (調査書、大学入学共通テスト成績請求票等) は発行まで時間を要する場合がありますので、早めに準備し、WEB登録前には必ず手元にあるようにしておいてください。



良い例

- 出願3ヶ月以内に撮影したカラー写真 (モノクロは不可)
- 正面・上半身・無帽・無背景
- 試験中にメガネを着用する場合はメガネ着用時のもの
- デジタルカメラ、スマートフォン等で撮影したもの也可 (スナップ写真は受付できません)

次のような写真は、受付できませんので撮り直してください。



- 目が隠れている、前髪または影が目にかかっている
- 被写体が小さい ●ピントが合っていない ●画質が粗い
- 眼鏡が反射している、カラーレンズやサングラスで目が確認できない
- 目を閉じている ●影が大きい ●背景が暗い
- データ容量が極端に小さい (100KB以下) など

封筒の準備

市販の角2型封筒を用意してください。

② 本学ホームページからWEB出願ページへアクセス

本学ホームページ「学科別入試情報」から志望学科の「入試情報」をクリックし、WEB出願サイトへアクセス
<https://www.sapporo-otani.ac.jp/admission/>



③ 出願内容のWEB登録

入学者選抜区分、志望学部学科、選択科目、出願者情報などを入力。

※選択できる項目しか表示されないため、入力ミスがほとんどありません。入学検定料等は自動計算されます。

※出願内容を確定したら、続けて入学検定料等のお支払いに進んでください。

④ 入学検定料支払い

コンビニエンスストア、ペイジー (ATM)、クレジットカードのいずれかでお支払いください。

店頭へは「出願登録完了メール」に記載されている「支払う際に必要な番号」をお持ちください。

支払い後、入金が確認できてはじめて出願に必要な書類 (宛名ラベルなど) が印刷できるようになります。

出願期限に間に合うように余裕をもってお支払いください。

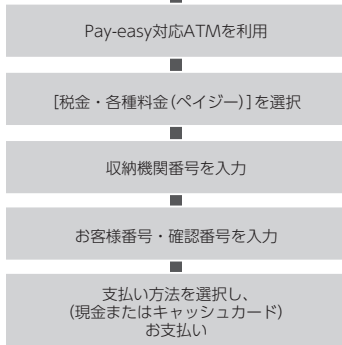
※ローソン、ミニストップ、セイコーマートは、入金の確認に2時間程度かかる場合がありますのでご注意ください。

コンビニエンスストア		現金支払い	コンビニ設置のATMは利用できません。コンビニでは現金のみの取扱いとなります。		
 [レジへ]	 [マルチコピー機]	 [Loppi]	 [レジへ]	 [レジへ]	
店員の方へ「インターネット支払い」をする旨を伝え、「払込票番号」を伝えます。発行した「払込票」を渡しても構いません。	[代金支払い]を選択	[各種番号をお持ちの方]を選択	レジで「インターネット支払い」を申し込む	レジで「オンライン決済」を申し込む	
お支払い	[番号入力]を選択	[受付番号(6桁)]を入力し、[次へ]ボタンを押す	お客様側のレジ画面にて [受付番号(6桁)]を入力	レジ画面で決済番号を入力	
	[第1番号(5桁)・第2番号(12桁)]を入力	お申し込み時に登録した電話番号を入力し「次へ」を押す	お申し込み時に登録した電話番号を入力	内容確認後、レジでお支払い	
	端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い	内容確認後、「了解」ボタンを押す	内容確認後、レジでお支払い		
		端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い			

※支払方法、コンビニは変更になる場合があります。

※店頭端末機の画面デザイン等は予告なく変更される場合があります。

金融機関 ATM(ペイジー) 現金支払い/キャッシュカード



クレジットカード



- ※カードの名義人は受験生本人でなくとも構いません
- ※クレジットカードでお支払いの場合、WEB出願サイトでの登録と同時に
お支払いが完了します。カード決済後の修正・取消はできませんので申
込を確定する前に内容をよくご確認ください。

※現金取引の場合は、検定料の総額が10万円未満の場合のみ支払いが可能です。
10万円を超える場合は、キャッシュカードを利用してください。

⑤ 志願票PDFと宛名ラベル・受験票の印刷

入学検定料等お支払い後、登録したメールアドレスに確認メールが届きます。確認メールに記載されたURLから、「WEB志願票」「封筒貼付用宛名ラベル」「受験票またはエントリー票」をダウンロードし、プリントしてください。
※ご自宅にプリント環境がない場合は、コンビニエンスストア等のプリントサービスをご利用ください。
※志願票を再発行したい場合は、WEB出願トップページの[WEB志願票の再発行]ボタンから印刷してください。
※受験票(エントリー票)は試験当日にお持ちください。

⑥ 出願書類の郵送

市販の角2型封筒をご用意いただき、出願期間内に「志願票」とその他必要書類一式を入れ、「封筒貼付用宛名ラベル」を剥がれないように貼り付け、簡易書留で郵送してください。
※必要書類及び出願期間は志望する入学者選抜のページをご確認ください。
※出願期間内に書類が届かなければ、出願完了となりません。必ず出願期間に間に合うよう提出してください。

出願はWEB出願ページでの登録完了後、入学検定料等を支払い、
出願期間内に必要書類を郵送して完了となります。
登録しただけでは出願は完了していませんので、ご注意ください。

募集人員

札幌大谷大学

学部・学科	入学定員	入試制度								
		総合型選抜	学校推薦型選抜			一般選抜		大学入学共通テスト利用選抜※1		特別選抜※2
			指定校制	公募制	特別指定校	I期	II期	I期	II期	
芸術学部 音楽学科	60名	22名	10名	5名	10名	5名	3名	3名	2名	若干名

※1 大学入学共通テスト利用選抜は、音楽療法コース、音楽総合コースのみの実施となります。

※2 音楽学科の特別選抜は、社会人・シニア、海外帰国子女、外国人留学生、再入学生を対象とした入学者選抜です。

学部・学科	入学定員	入試制度									
		総合型選抜	学校推薦型選抜			一般選抜		大学入学共通テスト利用選抜		自己推薦型選抜	特別選抜※
			指定校制	公募制	特別指定校	I期	II期	I期	II期		
芸術学部 美術学科	60名	14名	8名	5名	13名	10名	4名	2名	2名	2名	若干名

※ 美術学科の特別選抜は、社会人・シニア、海外帰国子女、外国人留学生、再入学生を対象とした入学者選抜です。

学部・学科	入学定員	入試制度											
		総合型選抜	学校推薦型選抜			一般選抜		大学入学共通テスト利用選抜			自己推薦型選抜	特別選抜※2	
			指定校制	公募制※1		特別指定校	I期	II期	I期	II期			III期
社会学部 地域社会学科	70名	10名	5名	10名	4名						10名	13名	

※1 公募制(地域枠)は公募制(地域学習・地域活動枠)を指します。

※2 地域社会学科の特別選抜は、社会人、再入学生を対象とした入学者選抜です。

札幌大谷大学短期大学部

学科	入学定員	入試制度									
		総合型選抜	学校推薦型選抜			一般選抜		大学入学共通テスト利用選抜			特別選抜※
			指定校制	公募制	特別指定校	I期	II期	I期	II期	III期	
保育科	85名	25名	20名	15名	8名	10名	2名	3名	1名	1名	若干名

※ 保育科の特別選抜は、社会人、海外帰国子女、外国人留学生、再入学生、再チャレンジ生を対象とした入学者選抜です。

入学検定料等について

選抜区分	該当学部	入学検定料	事務手数料	計
総合型選抜 学校推薦型選抜(指定校、公募制) 一般選抜 自己推薦型選抜 特別選抜	全学部	30,000円	990円	30,990円
大学入学共通テスト利用選抜	全学部	12,000円	550円	12,550円
一般選抜と大学入学共通テスト 利用選抜との併願	全学部	42,000円	990円	42,990円
学校推薦型選抜(特別指定校 ※札幌大谷高等学校以外)	全学部	15,000円	550円	15,550円
特待生試験	芸術学部	15,000円	550円	15,550円
	社会学部・ 短期大学部	5,000円	550円	5,550円

札幌大谷高等学校は、いずれの選抜区分も入学検定料は0円。

※ 帯広大谷高等学校、函館大谷高等学校、北海道大谷室蘭高等学校、稚内大谷高等学校

おおたに減免（本学独自の授業料減免制度）

採用された場合は、授業料の50%または25%を免除します。

申請要件

本学への入学意志があるにも関わらず、経済的理由により授業料の納付が困難である者、かつ申請者本人と生計を一にする家計支持者の合算した収入（給与・年金収入以外の者は所得）の合計が、以下の基準を満たす者。

- 1 給与・年金収入のみの場合：収入500万円未満
- 2 1以外の場合：所得150万円未満
- 3 給与・年金収入及び事業所得等の両方がある場合は、合算した収入・所得とし、基準は上記2で判断します。

申請期間

出願前の事前申請（年2回8月と11月）が必須となります。必ず下記サイトでご自身が申請できる期間を確認してください。出願後の申請や期間外の書類提出はできません。

おおたに減免の申請方法

https://www.sapporo-otani.ac.jp/information_exam/27694/



調査書等の活用について

提出された調査書及び推薦書等は、各入学者選抜の合否判定時に活用します。ただし、点数化は行いません。また、入学後の学修指導の参考とするほか、入学者選抜制度の検証資料とします。

共通注意事項について

1. 納付された入学検定料等及び入学料は返却しません。
2. 試験当日、試験室の換気のため窓開放等を行う場合があるため、時期によっては上着など暖かい服装をしてきてください。
3. 学生食堂の営業は行いません。また、試験終了まで学外へ出ることは認めません。必要な場合は昼食をお持ちください。
4. 保護者控室は設置しません。付き添いが必要な場合は、入試広報課宛（011-742-1643）にお電話にてお申し出ください。
5. 上靴は必要ありません。

合理的配慮を必要とする入学志願者の事前相談について

障がい等の理由により、受験上及び修学上の合理的配慮を必要とする場合には、出願に先立ち、入試広報課(011-742-1643)に連絡し、事前相談をしてください。

この事前相談は、受験者の負担軽減や他の受験者に比べて不利にならないよう配慮するために行うものであり、相談することにより受験者に不利益を与えるものではありません。事前相談の内容によっては、「健康診断書(本学所定様式)」または「障害者手帳」等の資料の提出を求める場合があります。

また、大学入試センターから「受験上の配慮事項審査結果通知書」が発行されている場合はそのコピーも併せて提出してください。

被災した志願者及び入学予定者に対する特別措置について

本学では、大規模災害により被災した志願者及び入学予定者に対して、下記のとおり特別措置を実施します。

1. 対象者

2024年度本学入学者選抜志願者のうち、本人または家計支持者が居住する家屋が、入学予定年月日(2024年4月1日)から遡り、1年以内に災害救助法適用地域に指定された者

2. 特別措置及び対象

(1) 入学検定料・特待生検定料・入学料の免除…本人または家計支持者が居住する家屋が「全壊」または「大規模半壊」した者

(2) 入学検定料・特待生検定料の免除…本人または家計支持者が居住する家屋が「半壊」した者

3. 提出書類

(1) 入学検定料等免除申請書 (2) 罹災証明書(「全壊」「大規模半壊」「半壊」等、家屋の被害状況が分かるものに限る。) (3) 返還請求書

※ (1) (3) は本学ホームページからダウンロードしてください。

4. 提出時期

受験を希望する入学者選抜の出願時期と同一

5. 提出方法

出願書類に同封のうえ提出すること。

入学者選抜会場

札幌市東区北16条東9丁目1番1号

札幌大谷大学A棟・・・短期大学部保育科

札幌大谷大学C棟・・・芸術学部音楽学科・美術学科、社会学部地域社会学科

※試験会場の事前公開（下見）は行いません。



合格発表について

合格については、以下の方法で発表します。

なお、掲示での発表は行いません。また、電話による合格の問い合わせには一切応じません。

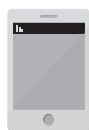
●郵送

本人（本学専願の場合は出身学校長も含む）に合格結果を速達で通知します。

なお、合格発表日が発送日となるため、必ずしも到着日になるとは限りませんので、ご注意ください。

●インターネットによる合格照合

パソコン、スマートフォンで下記のURLにアクセス



QRコードを
利用してアクセス
することもできます。

<https://gouhi.eraku-p.jp/era/sapporo-otani>

1	2	3
<p>利用規約を確認し、「同意する」にチェックを入れてログインページへ進む。</p>	<p>受験番号と生年月日を入力し、ログインをおす。</p>	<p>合格結果表示</p>
<p>札幌大谷大学・ 札幌大谷大学短期大学部 合格照会サイト</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>利用規約</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p><input type="checkbox"/> 同意する</p> <p>合格照会 ></p>	<p>札幌大谷大学・ 札幌大谷大学短期大学部 合格照会サイト</p> <p>受験番号・生年月日を入力してください。</p> <p>受験番号</p> <p>_____</p> <p>(半角数字で入力してください。)</p> <p>生年月日</p> <p>_____</p> <p>(例)2004年5月1日→2004/05/01</p> <p>照会する</p>	<p>札幌大谷大学・ 札幌大谷大学短期大学部 合格照会サイト</p> <p>受験番号</p> <p>1234567</p> <p>〇〇学科 〇〇選抜</p> <p>合格</p> <p>合格おめでとうございます。 別途、正式な通知書と 入学手続きに必要な書類を郵送で送付します。</p> <p>戻る</p>

注意事項

- ◆インターネット合格照合は、合格発表日の10:00から1週間となります。
- ◆発表は速報であり、正式な合格は大学から郵送される書類にて確認してください。
- ◆アクセスが多くなつてつながりにくい状態が予想されます。その場合は、しばらく時間を置いてからアクセスしてください。

繰上合格について

合格者の手続締切後、欠員が生じた場合は、随時発表した補欠順位に従って繰上合格となります。補欠者は、合格者の入学手続状況により欠員が生じた場合に繰上合格となる可能性のある候補者のことを指します。補欠者の発表は合格発表と同時に、補欠順位明記の「補欠通知書」を送付します。欠員が生じた場合は、対象者に電話で連絡を行い、入学の意志を確認した後に、入学手続書類を送付します。なお、補欠者として通知された場合でも、合格者の手続状況によっては繰上合格にならない場合もあります。

入学辞退について

入学手続き（入学料納付）後、事情により入学できなくなった場合は、速やかに入試広報課に連絡し、「入学辞退届」、「学費・委託諸費返還請求書」を請求のうえ、2024年3月29日（金）までに提出してください。納付済みの入学料を除く学費・委託諸費を銀行振込みにより返金いたします。ただし、振込みに係る手数料は受験生負担とさせていただきます。なお、学校推薦型選抜等、出願資格に「本学専願の者」とある場合は、原則として辞退は認められません。

入学許可書及び入学前課題について

本学合格後、入学手続き（入学料及び学費・委託諸費の納付）が済んだ者に対し、入学手続締切日から原則10日以内に入学許可書、入学前課題（有無は受験区分による）等の書類を送付いたします。

入学者選抜に係る成績開示について

本学では、次のとおり個別学力検査等の個人成績を、不合格者についてのみ、受験者本人からの申し込みに基づき開示します。なお、個人情報の保護のため、代理人による申込はできません。

以下の入学者選抜の不合格者について、入学者選抜の科目別得点（学科試験のみ）を開示します。

- ・一般選抜〈Ⅰ・Ⅱ期〉
- ・保育科特待生試験（1次）

【請求期間】 2024年5月7日（火）～2024年5月31日（金）必着

【請求方法】 以下の書類を本学入試広報課へ提出すること。

- ・成績開示請求書（大学ホームページからダウンロード）
- ・身分を証明する書類の写し（健康保険証・運転免許証・学生証・受験票・受験番号通知票（札幌大谷大学発行のもの）で氏名・生年月日が記載されているもの。受験票・受験番号通知票は生年月日が記載されていませんが、身分を証明する書類に含みます。）
- ・返信用封筒（長型3号。84円分の切手を貼付のうえ、朱書きで「成績開示請求書在中」と明記すること。）

※請求書の様式等は、2024年4月下旬頃、本学ホームページに掲載します。

【通知日】 2024年6月上旬

芸術学部音楽学科

- ・ 総合型選抜
- ・ 学校推薦型選抜（指定校制／公募制／特別指定校）
- ・ 一般選抜Ⅰ期・Ⅱ期
- ・ 大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期・Ⅱ期
- ・ 特別選抜（社会人・シニア／海外帰国子女／外国人留学生／再入学）

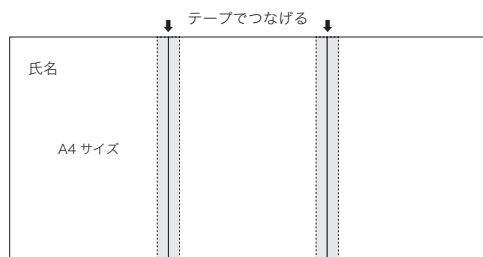
音楽学科共通注意事項

1. 楽器の使用について

- (1) コントラバス・ハープ及び小太鼓については、本学の楽器または自己所有の楽器のいずれかで受験できます。本学の楽器を使用する場合は受験曲票の「大学楽器利用」欄を「1. する」としてください。
- (2) ピアノ・電子オルガン・マリンバ・ティンパニは本学の楽器を使用します。それ以外の楽器で受験する方は、各自お持ちください。

2. 伴奏譜について

伴奏がある場合は、A4サイズの片面印刷として氏名を明記のうえ、図を参考に製本して提出してください。



音楽学科過去問題

過去問題はホームページをご確認ください。

<https://www.sapporo-otani.ac.jp/department/music/pastexam/>



総合型選抜

この入学者選抜は入学志願者と本学が面談を通じて相互の理解を深め、入学者を選考していく制度です。芸術学部音楽学科では個性的で向学心に満ちた皆様の入学を期待しています。学ぶ意欲や得意とする分野・才能を大いにアピールしてください。

総合型選抜の特長

- 大学をよく理解することができる
面談を受けることで大学との相互理解が深まり、大学の学びを充分理解することができます。
- あなたの熱意と学ぶ意欲を重視します
選抜方法はレッスン形式の面談です。面談では本学で学びたいという熱意や意欲を重視します。
- 入学までにしっかり準備ができる
早期に進路を固めることができるので、合格後は入学前課題に取り組み、入学後の学習準備が充分に行えます。

出願資格

本学の教育方針を理解し、勉学を強く望む者で1～3のいずれかに該当し、4を満たす者

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2024年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者
4. 本学総合型選抜専願の者（ただし、合格に至らなかった場合、本学の他選抜区分の出願を可とする。）

評価基準

1. 志望動機、将来への展望を明確に述べている。
2. コース別課題を十分準備することができる。
3. レッスン内での指示を理解し、しっかりと受け答えをするなど意欲的に取り組むことができる。

日程

	①	②	③	④
WEB出願 登録開始日	2023年9月25日(月)	2023年11月20日(月)	2024年1月5日(金)	2024年2月26日(月)
出願期間	2023年10月2日(月) ～10月16日(月)必着	2023年11月27日(月) ～12月1日(金)必着	2024年1月10日(水) ～1月16日(火)必着	2024年3月1日(金) ～3月8日(金)必着
試験日	2023年10月28日(土)	2023年12月10日(日)	2024年1月28日(日)	2024年3月15日(金)
合格発表 (p.15参照)	2023年11月6日(月)	2023年12月26日(火)	2024年2月20日(火)	2024年3月22日(金)
入学手続締切日	2024年1月18日(木)	2024年2月16日(金)	2024年3月22日(金)	2024年3月29日(金)

※特待生に申し込む場合は、②までの総合型選抜に合格している必要があります。

※集合時間等は出願時に登録されたメールアドレス宛に、試験日の3日前までにお知らせします。必ず確認してください。その際、“メール開封確認のボタン”を必ず押してください。(既読確認のため)

メールが届かない場合は入試広報課(011-742-1643または nyushi@sapporo-otani.ac.jp)までお知らせください。

※特待生を希望する場合でも、入学料・授業料等は、上記の締切日までに所定の手続きをしていただきますのでご注意ください。なお、特待生に採用された場合、既に授業料等を納付している方へ過払い分を返金いたします。

出願書類

○…必須 △…該当者のみ

出願書類		注意事項
封筒	○	市販の角2封筒を各自準備。WEB出願専用サイトから「宛名ラベル」をダウンロードし、封筒に貼付のうえ、以下の出願書類を簡易書留により提出。
志願票	○	WEB出願専用サイトから出願登録を行い、入学検定料等（料金はp.12「入学検定料等について」参照）の支払い完了後に「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインして、志願票を印刷。
調査書	○	出願3ヵ月以内に発行されたもの（出身学校長が作成し、厳封されたもの）。 なお、高等学校生徒指導要録の保存期間が経過及び廃校等の事情により調査書が得られない場合には、「卒業証明書」及び「成績証明書」を提出。 また、「成績証明書」が得られない場合には「単位取得証明書」を、いずれも得られない場合は「得られないことを証明する書類」を提出。 ※高等学校卒業程度認定試験合格者（廃止前の大学入学試験検定合格者含む）は「合格証明書」及び「成績証明書」を提出。 ※調査書に記載された氏名が現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する公的な書類（戸籍抄本等）を添付。
総合型選抜志望理由書	○	本学所定様式1-1を使用。
受験曲票	△	音楽療法コース受験者は不要。本学所定様式5-1を使用。
指導者調査票	○	本学所定様式7を使用。
伴奏譜	△	声楽、歌唱試験がある者のみ。A4サイズの片面印刷で、製本した状態で提出。p.17「伴奏譜について」の図を参照。
楽譜	△	演奏する曲の楽譜の写し。ただし、音階は含まない。（作曲・サウンドクリエイションコース、音楽療法コースを除く）
提出作品	△	作曲・サウンドクリエイションコースのみ。詳細はp.48「コース別課題」を参照。
健康診断書	△	身体に障がい等を有するなど、受験上及び修学上特別な配慮が必要とされる場合は、出願前に入試広報課へ相談のうえ提出。

試験

面談（40分程度）	p.38～「コース別課題」に記載する課題にてレッスン形式で面談。 暗譜の場合も、楽譜はお持ちください。
-----------	--

注意事項

- ・試験日には、受験票をお持ちください。
- ・総合型選抜に出願する方は、本学で実施する進学準備講習会（冬期）[12月25日～12月26日]に必ず参加してください。
- ・合格された方は、入学前課題がありますので、別途お知らせいたします。

練習室の利用について(要事前予約)

札幌市外にお住まいの対面受験者を対象に、以下の日程で練習室の利用ができます。希望者はWEB出願時に「練習室利用」欄の「利用する」を選択してください。希望者多数の場合は、宿泊を伴う受験生を優先いたしますので、札幌近郊の受験生は利用できない場合があります。ご了承ください。

- 利用日時**
- ①2023年10月27日（金） 15：00～16：00 [14：50大学正面玄関ロビー集合]
 - ②2023年12月 8日（金） 15：00～16：00 [14：50大学正面玄関ロビー集合]
 - ③2024年 1月26日（金） 15：00～16：00 [14：50大学正面玄関ロビー集合]
 - ④2024年 3月14日（木） 15：00～16：00 [14：50大学正面玄関ロビー集合]

学校推薦型選抜【指定校制】

指定校からの学校長推薦に基づく推薦入学試験制度です。推薦をお願いする高等学校宛に別途通知をお送りしています。詳細については在籍する高等学校に問い合わせてください。

出願資格

次の条件をすべて満たし、人物・生活態度等に関し、学校長が特に推薦した者

1. 本学が指定する学校を2024年3月に卒業見込みの者
2. 音楽に強い関心を持ち、積極的に勉学に取り組む意欲のある者
3. 本学音楽学科専願の者

日程

WEB出願登録開始日	2023年10月25日（水）
出願期間	2023年11月1日（水）～11月7日（火）必着 《窓口受付》 2023年11月7日（火） 9：00～16：00
試験日	2023年11月18日（土） 8：45集合
合格発表(p.15参照)	2023年12月1日（金）
入学手続締切日	2024年1月18日（木）

※特待生を希望する場合でも、入学料・授業料等は、上記の締切日までに所定の手続きをしていただきますのでご注意ください。なお、特待生に採用された場合、既に納付している授業料等から過払い分を返金いたします。

出願書類

○…必須 △…該当者のみ

出願書類		注意事項
封筒	○	市販の角2封筒を各自準備。WEB出願専用サイトから「宛名ラベル」をダウンロードし、封筒に貼付のうえ、以下の出願書類を簡易書留により提出。
志願票	○	WEB出願専用サイトから出願登録を行い、入学検定料等（料金はp.12「入学検定料等について」参照）の支払い完了後に「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインして、志願票を印刷。
調査書	○	出願3ヵ月以内に発行されたもの（出身学校長が作成し、厳封されたもの）。 ※調査書に記載された氏名が現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する公的な書類（戸籍抄本等）を添付。
推薦書	○	出身学校長及び指導教諭の記載のもの。本学所定様式6-1を使用。
志望理由書	○	横書き800字程度。志願者本人自筆のもの。本学所定様式8を使用。
受験曲票	△	音楽療法コース、音楽総合コース作文選択者は不要。本学所定様式5-1を使用。
指導者調査票	○	本学所定様式7を使用。
伴奏譜	△	声楽、歌唱試験がある者のみ。A4サイズの片面印刷で、製本した状態で提出。 p.17「伴奏譜について」の図を参照。
楽譜	△	実技試験において自由曲がある者のみ、演奏する曲の楽譜の写しを提出。
提出作品	△	作曲・サウンドクリエーションコースのみ。詳細はp.59「コース別課題」を参照。
作文	△	音楽療法コースは必須。音楽総合コースは選択者のみ。詳細はp.59「コース別課題」を参照。
健康診断書	△	身体に障がいや有するなど、受験上及び修学上特別な配慮が必要とされる場合は出願前に入試広報課へ相談のうえ提出。

科目・配点・時間

科目	配点	備考
面接・口頭試問	100点	15分
コース別課題	100点	詳細はp.49～「コース別課題」を参照。

主なスケジュール

試験日	時間	内容	備考
2023年11月18日（土）	8：45	集合・スケジュール説明	いずれの試験も開始時間はコース・楽器により異なります。
	9：00～順次	音出し・練習・実技	
	実技試験終了後	昼休み	
	13：00～	面接・口頭試問	

注意事項

- ・ 声楽試験・歌唱試験の伴奏譜は出願書類と共に提出してください。伴奏は本学講師が担当します。
- ・ 試験日には受験票、筆記用具、昼食をお持ちください。
- ・ 実技試験前に練習時間があります。
- ・ 合格された方は、入学前課題がありますので、別途お知らせいたします。

練習室の利用について(要事前予約)

札幌市外にお住まいの対面受験者を対象に、以下の日程で練習室の利用ができます。希望者はWEB出願時に「練習室利用」欄の「利用する」を選択してください。希望者多数の場合は、宿泊を伴う受験生を優先といたしますので、札幌近郊の受験生は利用できない場合があります。ご了承ください。

利用日時 2023年11月17日（金）15：00～16：00〔14：50大学正面玄関ロビー集合〕

学校推薦型選抜【公募制】

出願資格

次の1～3の条件をすべて満たす者

1. 2022年3月以降に高等学校または中等教育学校を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者（通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び修了見込みの者を含む）
2. 「全体の学習成績の状況」が3.3以上の者で学校長の推薦を受けた者
3. 本学音楽学科専願の者

日程

WEB出願登録開始日	2023年10月25日（水）
出願期間	2023年11月1日（水）～11月7日（火）必着 《窓口受付》 2023年11月7日（火） 9：00～16：00
試験日	2023年11月18日（土） 8：45集合
合格発表(p.15参照)	2023年12月1日（金）
入学手続締切日	2024年1月18日（木）

※特待生を希望する場合でも、入学料・授業料等は、上記の締切日までに所定の手続きをしていただきますのでご注意ください。なお、特待生に採用された場合、既に納付している授業料等から過払い分を返金いたします。

出願書類

○…必須 △…該当者のみ

出願書類		注意事項
封筒	○	市販の角2封筒を各自準備。WEB出願専用サイトから「宛名ラベル」をダウンロードし、封筒に貼付のうえ、以下の出願書類を簡易書留により提出。
志願票	○	WEB出願専用サイトから出願登録を行い、入学検定料等（料金はp.12「入学検定料等について」参照）の支払い完了後に「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインして、志願票を印刷。
調査書	○	出願3ヵ月以内に発行されたもの（出身学校長が作成し、厳封されたもの）。 ※調査書に記載された氏名が現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する公的な書類（戸籍抄本等）を添付。
推薦書	○	出身学校長及び指導教諭の記載のもの。本学所定様式6-1を使用。
志望理由書	○	横書き800字程度。志願者本人自筆のもの。本学所定様式8を使用。
受験曲票	△	音楽療法コース、音楽総合コース作文選択者は不要。本学所定様式5-1を使用。
指導者調査票	○	本学所定様式7を使用。
伴奏譜	△	声楽、歌唱試験がある者のみ。A4サイズの片面印刷で、製本した状態で提出。 p.17「伴奏譜について」の図を参照。
楽譜	△	実技試験において自由曲がある者のみ、演奏する曲の楽譜の写しを提出。
提出作品	△	作曲・サウンドクリエイションコースのみ。詳細はp.59「コース別課題」を参照。
作文	△	音楽療法コースは必須。音楽総合コースは選択者のみ。詳細はp.59「コース別課題」を参照。
健康診断書	△	身体に障がい有するなど、受験上及び修学上特別な配慮が必要とされる場合は出願前に入試広報課へ相談のうえ提出。

科目・配点・時間

科目	配点	対象コース	備考
楽典	100点	全コース	60分
面接・口頭試問	100点	全コース	15分
コース別課題	100点	全コース	詳細はp.49～「コース別課題」を参照。

主なスケジュール

試験日	時間	内容	備考
2023年11月18日（土）	8：45	集合・スケジュール説明	いずれの試験も開始時間はコース・楽器により異なります。
	9：00～10：00	楽典	
	10：00～順次	音出し・練習・実技	
	実技試験終了後	昼休み	
	13：00～	面接・口頭試問	

注意事項

- ・ 声楽試験・歌唱試験の伴奏譜は出願書類と共に提出してください。伴奏は本学講師が担当します。
- ・ 試験日には受験票、筆記用具、昼食をお持ちください。
- ・ 実技試験前に練習時間があります。
- ・ 合格された方は、入学前課題がありますので、別途お知らせいたします。

練習室の利用について(要事前予約)

札幌市外にお住まいの対面受験者を対象に、以下の日程で練習室の利用ができます。希望者はWEB出願時に「練習室利用」欄の「利用する」を選択してください。希望者多数の場合は、宿泊を伴う受験生を優先といたしますので、札幌近郊の受験生は利用できない場合があります。ご了承ください。

利用日時 2023年11月17日（金）15：00～16：00〔14：50大学正面玄関ロビー集合〕

学校推薦型選抜【特別指定校(札幌大谷高等学校)】

出願資格

次の条件をすべて満たし、人物・生活態度等に関し、高等学校長が特に推薦した者

1. 2024年3月に札幌大谷高等学校を卒業見込みの者
2. 「全体の学習成績の状況」が原則として3.3以上の者（なお、3.2～3.0の者については協議のうえ決定する）
3. 原則として本学音楽学科専願の者

日程

WEB出願登録開始日	2023年10月25日（水）
出願期間	2023年11月1日（水）～11月7日（火）必着 《窓口受付》 2023年11月7日（火） 9：00～16：00
試験日	2023年11月18日（土） 8：45集合
合格発表(p.15参照)	2023年12月1日（金）
入学手続締切日	2024年1月18日（木）

※特待生を希望する場合でも、入学金・授業料等は、上記の締切日までに所定の手続きをしていただきますのでご注意ください。なお、特待生に採用された場合、既に納付している授業料等から過払い分を返金いたします。

出願書類

○…必須 △…該当者のみ

出願書類		注意事項
封筒	○	市販の角2封筒を各自準備。WEB出願専用サイトから「宛名ラベル」をダウンロードし、封筒に貼付のうえ、以下の出願書類を簡易書留により提出。
志願票	○	WEB出願専用サイトから出願登録を行い、マイページにログインして、志願票を印刷。入学検定料は無料。
調査書	○	出願3ヵ月以内に発行されたもの（出身学校長が作成し、厳封されたもの）。 ※調査書に記載された氏名が現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する公的な書類（戸籍抄本等）を添付。
推薦書	○	出身学校長及び指導教諭の記載のもの。本学所定様式6-1を使用。
志望理由書	○	横書き800字程度。志願者本人自筆のもの。本学所定様式8を使用。
受験曲票	△	音楽療法コース、音楽総合コース作文選択者は不要。本学所定様式5-1を使用。
指導者調査票	○	本学所定様式7を使用。
伴奏譜	△	声楽、歌唱試験がある者のみ。A4サイズの片面印刷で、製本した状態で提出。 p.17「伴奏譜について」の図を参照。
楽譜	△	実技試験において自由曲がある者のみ、演奏する曲の楽譜の写しを提出。
提出作品	△	作曲・サウンドクリエイションコースのみ。詳細はp.59「コース別課題」を参照。
作文	△	音楽療法コースは必須。音楽総合コースは選択者のみ。詳細はp.59「コース別課題」を参照。
健康診断書	△	身体に障がい等を有するなど、受験上及び修学上特別な配慮が必要とされる場合は出願前に入試広報課へ相談のうえ提出。

科目・配点・時間

科目	配点	対象コース	備考
面接・口頭試問	100点	全コース	15分
コース別課題	100点	全コース	詳細はp.49～「コース別課題」を参照。

主なスケジュール

試験日	時間	内容	備考
2023年11月18日（土）	8：45	集合・スケジュール説明	いずれの試験も開始時間はコース・楽器により異なります。
	9：00～順次	音出し・練習・実技	
	実技試験終了後	昼休み	
	13：00～	面接・口頭試問	

注意事項

- ・ 声楽試験・歌唱試験の伴奏譜は出願書類と共に提出してください。伴奏は本学講師が担当します。
- ・ 試験日には受験票、筆記用具、昼食をお持ちください。
- ・ 実技試験前に練習時間があります。
- ・ 合格された方は、入学前課題がありますので、別途お知らせいたします。

練習室の利用について(要事前予約)

札幌市外にお住まいの対面受験者を対象に、以下の日程で練習室の利用ができます。希望者はWEB出願時に「練習室利用」欄の「利用する」を選択してください。希望者多数の場合は、宿泊を伴う受験生を優先といたしますので、札幌近郊の受験生は利用できない場合があります。ご了承ください。

利用日時 2023年11月17日（金）15：00～16：00〔14：50大学正面玄関ロビー集合〕

学校推薦型選抜【特別指定校（※）】

※帯广大谷高等学校、函館大谷高等学校、北海道大谷室蘭高等学校、稚内大谷高等学校

出願資格

次の条件をすべて満たし、人物・生活態度等に関し、高等学校長が特に推薦した者

1. 2024年3月に上記4校（※）を卒業見込みの者
2. 「全体の学習成績の状況」が原則として3.3以上の者（なお、3.2～3.0の者については協議のうえ決定する）
3. 本学音楽学科専願の者

日 程

WEB出願登録開始日	2023年10月25日（水）
出願期間	2023年11月1日（水）～11月7日（火）必着 《窓口受付》 2023年11月7日（火） 9：00～16：00
試験日	2023年11月18日（土） 8：45集合
合格発表(p.15参照)	2023年12月1日（金）
入学手続締切日	2024年1月18日（木）

※特待生を希望する場合でも、入学金・授業料等は、上記の締切日までに所定の手続きをしていただきますのでご注意ください。なお、特待生に採用された場合、既に納付している授業料等から過払い分を返金いたします。

出願書類

○…必須 △…該当者のみ

出願書類		注意事項
封筒	○	市販の角2封筒を各自準備。WEB出願専用サイトから「宛名ラベル」をダウンロードし、封筒に貼付のうえ、以下の出願書類を簡易書留により提出。
志願票	○	WEB出願専用サイトから出願登録を行い、入学検定料等（料金はp.12「入学検定料等について」参照）の支払い完了後に「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインして、志願票を印刷。
調査書	○	出願3ヵ月以内に発行されたもの（出身学校長が作成し、厳封されたもの）。 ※調査書に記載された氏名が現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する公的な書類（戸籍抄本等）を添付。
推薦書	○	出身学校長及び指導教諭の記載のもの。本学所定様式6-1を使用。
志望理由書	○	横書き800字程度。志願者本人自筆のもの。本学所定様式8を使用。
受験曲票	△	音楽療法コース、音楽総合コース作文選択者は不要。本学所定様式5-1を使用。
指導者調査票	○	本学所定様式7を使用。
伴奏譜	△	声楽、歌唱試験がある者のみ。A4サイズの片面印刷で、製本した状態で提出。 p.17「伴奏譜について」の図を参照。
楽譜	△	実技試験において自由曲がある者のみ、演奏する曲の楽譜の写しを提出。
提出作品	△	作曲・サウンドクリエイションコースのみ。詳細はp.59「コース別課題」を参照。
作文	△	音楽療法コースは必須。音楽総合コースは選択者のみ。詳細はp.59「コース別課題」を参照。
健康診断書	△	身体に障がい等を有するなど、受験上及び修学上特別な配慮が必要とされる場合は出願前に入試広報課へ相談のうえ提出。

科目・配点・時間

科目	配点	対象コース	備考
面接・口頭試問	100点	全コース	15分
コース別課題	100点	全コース	詳細はp.49～「コース別課題」を参照。

主なスケジュール

試験日	時間	内容	備考
2023年11月18日(土)	8:45	集合・スケジュール説明	いずれの試験も開始時間はコース・楽器により異なります。
	9:00～順次	音出し・練習・実技	
	実技試験終了後	昼休み	
	13:00～	面接・口頭試問	

注意事項

- ・ 声楽試験・歌唱試験の伴奏譜は出願書類と共に提出してください。伴奏は本学講師が担当します。
- ・ 試験日には受験票、筆記用具、昼食をお持ちください。
- ・ 実技試験前に練習時間があります。
- ・ 合格された方は、入学前課題がありますので、別途お知らせいたします。

練習室の利用について(要事前予約)

札幌市外にお住まいの対面受験者を対象に、以下の日程で練習室の利用ができます。希望者はWEB出願時に「練習室利用」欄の「利用する」を選択してください。希望者多数の場合は、宿泊を伴う受験生を優先といたしますので、札幌近郊の受験生は利用できない場合があります。ご了承ください。

利用日時 2023年11月17日(金) 15:00～16:00 [14:50大学正面玄関ロビー集合]

一般選抜 I 期・II 期

出願資格

次のいずれかに該当する者

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2024年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者

日程

区分	I 期	II 期
WEB出願登録開始日	2024年1月10日 (水)	2024年2月6日 (火)
出願期間	2024年1月17日 (水) ~1月31日 (水) 必着 《窓口受付》 2024年1月31日 (水) 9:00~16:00	2024年2月13日 (火) ~2月27日 (火) 必着 《窓口受付》 2024年2月27日 (火) 9:00~16:00
試験日	2024年2月10日 (土) 9:15集合	2024年3月7日 (木) 9:15集合
合格発表(p.15参照)	2024年2月20日 (火)	2024年3月13日 (水)
入学手続締切日	2024年3月7日 (木)	2024年3月22日 (金)

出願書類

○…必須 △…該当者のみ

出願書類		注意事項
封筒	○	市販の角2封筒を各自準備。WEB出願専用サイトから「宛名ラベル」をダウンロードし、封筒に貼付のうえ、以下の出願書類を簡易書留により提出。
志願票	○	WEB出願専用サイトから出願登録を行い、入学検定料等（料金はp.12「入学検定料等について」参照）の支払い完了後に「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインして、志願票を印刷。
調査書	○	出願3ヵ月以内に発行されたもの（出身学校長が作成し、厳封されたもの）。 なお、高等学校生徒指導要録の保存期間が経過及び廃校等の事情により調査書が得られない場合には、「卒業証明書」及び「成績証明書」を提出。 また、「成績証明書」が得られない場合には「単位取得証明書」を、いずれも得られない場合は「そのことを証明する書類」を提出。 ※高等学校卒業程度認定試験合格者（廃止前の大学入学試験検定合格者含む）は「合格証明書」及び「成績証明書」を提出。 ※調査書に記載された氏名が現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する公的な書類（戸籍抄本等）を添付。
受験曲票	△	音楽療法コース、音楽総合コース作文選択者は不要。本学所定様式5-1を使用。
指導者調査票	○	本学所定様式7を使用。
伴奏譜	△	声楽、歌唱試験がある者のみ。A4サイズの片面印刷で、製本した状態で提出。p.17「伴奏譜について」の図を参照。
楽譜	△	実技試験において自由曲がある者のみ、演奏する曲の楽譜の写しを提出。
提出作品	△	作曲・サウンドクリエーションコースのみ。詳細はp.59「コース別課題」を参照。
作文	△	音楽療法コースは必須。音楽総合コースは選択者のみ。詳細はp.59「コース別課題」を参照。
健康診断書	△	身体に障がいや有するなど、受験上及び修学上特別な配慮が必要とされる場合は出願前に入試広報課へ相談のうえ提出。

科目・配点・時間（Ⅰ期・Ⅱ期共通）

科目	配点	対象コース	備考
小論文	100点	全コース	60分 800字以内
楽典	100点		60分
コース別課題	100点		詳細はp.49～「コース別課題」を参照。

主なスケジュール

Ⅰ期	時間	内容	備考
2024年2月10日（土）	9：15	集合・スケジュール説明	各試験の開始時刻はコース・楽器により異なります。
	9：30～10：30	楽典	
	10：45～11：45	小論文	
	11：45～12：30	昼休み	
	12：30～	音出し・練習 作曲、音楽療法・音楽総合の作文選 択者の口頭試問	
	13：00～	実技	
Ⅱ期	時間	内容	備考
2024年3月7日（木）	9：15	集合・スケジュール説明	各試験の開始時刻はコース・楽器により異なります。
	9：30～10：30	楽典	
	10：45～11：45	小論文	
	11：45～12：30	昼休み	
	12：30～	音出し・練習 作曲、音楽療法・音楽総合の作文選 択者の口頭試問	
	13：00～	実技	

注意事項

- ・ 声楽試験・歌唱試験の伴奏譜は出願書類と共に提出してください。伴奏は本学講師が担当します。
- ・ 試験日には受験票、筆記用具、昼食をお持ちください。
- ・ 実技試験前に練習時間があります。

練習室の利用について(要事前予約)

札幌市外にお住まいの対面受験者を対象に、以下の日程で練習室の利用ができます。希望者はWEB出願時に「練習室利用」欄の「利用する」を選択してください。希望者多数の場合は、宿泊を伴う受験生を優先といたしますので、札幌近郊の受験生は利用できない場合があります。ご了承ください。

利用日時 Ⅰ期 2024年2月9日（金）／Ⅱ期 2024年3月6日（水）
※いずれも15：00～16：00〔14：50大学正面玄関ロビー集合〕

併願制度

大学入学共通テスト利用選抜との併願制度について

1. 大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期・Ⅱ期に出願できるコースは、音楽療法コース、音楽総合コースとなります。
2. 併願登録をする場合は「入試内容の確認」画面で、併願を選択し、「一般選抜〈Ⅰ期〉」と「大学入学共通テスト利用選抜〈Ⅰ期〉」2つの受験区分を選択してください（Ⅱ期も同様）。
3. 一般選抜と大学入学共通テスト利用選抜で異なるコースを志望する場合のみ第1志望コース、第2志望コースを入力してください。この場合、一般選抜で受験するコースが第1志望コースとなります。
4. 出願書類のうち重複する書類は1部で結構です。
5. 併願する場合の入学検定料はp.12「入学検定料等について」を参照してください。

大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期・Ⅱ期

※音楽療法コース、音楽総合コースのみ該当

出願資格

令和6（2024）年度大学入学共通テストを受験した者のうち、本学が指定する教科・科目を受験した者で、次のいずれかに該当する者

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2024年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者

日程

区分	Ⅰ期	Ⅱ期
WEB出願登録開始日	2024年1月10日（水）	2024年2月6日（火）
出願期間	2024年1月17日（水）～1月31日（水）必着 《窓口受付》 2024年1月31日（水） 9：00～16：00	2024年2月13日（火）～2月27日（火）必着 《窓口受付》 2024年2月27日（火） 9：00～16：00
試験日	個別試験なし	
合格発表(p.15参照)	2024年2月20日（火）	2024年3月13日（水）
入学手続締切日	2024年3月7日（木）	2024年3月22日（金）

出願書類

○…必須 △…該当者のみ

出願書類		注意事項
封筒	○	市販の角2封筒を各自準備。WEB出願専用サイトから「宛名ラベル」をダウンロードし、封筒に貼付のうえ、以下の出願書類を簡易書留により提出。
志願票	○	WEB出願専用サイトから出願登録を行い、入学検定料（料金はp.12「入学検定料等について」参照）の支払い完了後に「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインして、志願票を印刷。
大学入学共通テスト成績請求票	○	令和6年度大学入学共通テスト成績請求票「私立大学・短期大学用」を、志願票の「成績請求票貼付欄」に貼付。
調査書	○	出願3ヵ月以内に発行されたもの（出身学校長が作成し、厳封されたもの）。 なお、高等学校生徒指導要録の保存期間が経過及び廃校等の事情により調査書が得られない場合には、「卒業証明書」及び「成績証明書」を提出。 また、「成績証明書」が得られない場合には「単位取得証明書」を、いずれも得られない場合は「そのことを証明する書類」を提出。 ※高等学校卒業程度認定試験合格者（廃止前の大学入学試験検定合格者含む）は「合格証明書」及び「成績証明書」を提出。 ※調査書に記載された氏名が現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する公的な書類（戸籍抄本等）を添付。
指導者調査票	△	指導者がいる者のみ提出。本学所定様式7を使用。
健康診断書	△	身体に障がい等を有するなど、受験上及び修学上特別な配慮が必要とされる場合は出願前に入試広報課へ相談のうえ提出。

科目・配点（Ⅰ期・Ⅱ期共通）

区分	教科	科目	配点	備考
必須	国語	国語（近代以降の文章）	100点	
選択	外国語	英語（リスニングを含む）	100点	選択科目（外国語・地理歴史・公民・数学・理科より1教科1科目） ※英語はリーディング50点／リスニング50点に換算 ※選択科目について2科目以上受験した場合は、高得点の1教科1科目を合否判定に使用。 ※ただし、理科のうち基礎を付した科目は2科目の合計点を1科目とみなして使用。
	地理歴史	「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」		
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」 「倫理、政治・経済」		
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・A」 「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・B」 「簿記・会計」 「情報関係基礎」		
	理科	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」 「物理」「化学」 「生物」「地学」		

注意事項

・過年度の大学入学共通テスト、大学入試センター試験の成績は利用できません。

併願制度

1. 一般選抜との併願について

- (1) 併願登録をする場合は「入試内容の確認」画面で、併願を選択し、「一般選抜〈Ⅰ期〉」と「大学入学共通テスト利用選抜〈Ⅰ期〉」2つの受験区分を選択してください（Ⅱ期も同様）。
- (2) 音楽学科内で一般選抜と大学入学共通テスト選抜で異なるコースを志望する場合のみ、第1志望と第2志望のコース選択が必要です。第1志望コース（一般選抜）→第2志望コース（大学入学共通テスト）として選択してください。この場合、志望度の高いコースを一般選抜で受験いただくことになります。
※合計3コース以上は選択できません。
- (3) 出願書類のうち重複する書類は1部で結構です。
- (4) 併願する場合の入学検定料はp.12「入学検定料等について」を参照してください。

2. 他学科を第2志望とする併願について

- (1) 大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期・Ⅱ期に限り、他学科を第2志望とする併願が可能です。ただし、併願を希望する場合、第2志望学科で課している大学入学共通テストの試験科目も受験している必要があります。
- (2) 志願者情報の入力画面の第2志望学科欄に志望学科名を入力してください。
- (3) 出願書類のうち重複する書類は1部で結構です。
- (4) 第2志望学科分の入学検定料はかかりません。
- (5) 第1志望学科に合格した場合、第2志望学科の合否結果は通知しません。

特別選抜

(社会人・シニア／海外帰国子女／外国人留学生／再入学)

社会人・シニア選抜

出願資格

2024年4月現在で、次のいずれかの条件を満たしてから5年以上経過する者で本学専願の者

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

海外帰国子女選抜

出願資格

日本国籍を有する者で、次の1～3のいずれかに該当する本学専願の者

1. 日本の高等学校に相当する外国の学校に最終学年も含め2年以上継続して在籍し、2022年4月1日～2024年3月31日までに卒業(修了)した者または卒業(修了)見込みの者
2. 日本の高等学校を2022年4月1日～2024年3月31日までに卒業または卒業見込みの者で、日本の高等学校に相当する外国の学校に2年以上継続して在籍した者。ただし、日本の高等学校の在籍期間は原則として2年以内とする。
3. 国際バカロレア資格証明書を取得した者で、2024年3月31日までに満18歳に達する者

外国人留学生選抜

出願資格

外国籍を有する者で、日本において高等教育を受けることを目的として入国した者、または入国しようとする者で、次の1、2のいずれの要件にも該当し、入学に際し「留学」の在留資格を得る見込みのある本学専願の者

1. 次の(1)(2)いずれかに該当する者
 - (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者または2024年3月31日までに修了見込の者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - (2) 国際バカロレア資格証書を取得した者で、2024年3月31日までに満18歳に達する者
2. 次の(1)～(3)のいずれかに該当する者
 - (1) 日本語能力試験(JLPT)において、N2レベル以上の取得者
 - (2) 日本留学試験(EJU)の「日本語(読解、聴解・聴読解)」科目において、得点が200点以上の者
 - (3) 上記(1)(2)と同等以上の日本語能力があると認められる者

※外国人留学生選抜受験者は合格後、在留資格「留学」を取得しているか確認します。確認できない場合は入学を取り消すことがあります。

再入学選抜

出願資格

本学に再度入学を希望する本学音楽学科専願の者

日程

WEB出願登録開始日	2023年10月25日（水）
出願期間	2023年11月1日（水）～11月7日（火）必着 《窓口受付》 2023年11月7日（火） 9：00～16：00
試験日	2023年11月18日（土） 8：45集合
合格発表(p.15参照)	2023年12月1日（金）
入学手続締切日	2024年1月18日（木）

※特待生を希望する場合でも、入学料・授業料等は、上記の締切日までに所定の手続きをしていただきますのでご注意ください。なお、特待生に採用された場合、既に納付している授業料等から過払い分を返金いたします。

出願書類

○…必須 △…該当者のみ

出願書類	社会人・シニア	海外帰国子女	外国人留学生	再入学	備考
封筒	○	○	○	○	市販の角2封筒を各自準備。WEB出願専用サイトから「宛名ラベル」をダウンロードし、封筒に貼付のうえ、以下の出願書類を簡易書留により提出。
志願票	○	○	○	○	WEB出願専用サイトから出願登録を行い、入学検定料等（料金はp.12「入学検定料等について」参照）の支払い完了後に「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインして、志願票を印刷。
履歴書◆	○	○	○	○	本学所定様式11を使用。
卒業証明書◆	○	△	△		最終出身校の卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書。ただし、海外帰国子女及び外国人留学生出願者のうち、国際バカロレア資格を取得した者は不要。 高等学校生徒指導要録の保存期間が経過及び廃校等の事情により得られない場合には、「得られないことを証明する書類」を提出。
成績証明書◆	○	△	△	△	最終出身校の成績証明書。ただし、海外帰国子女及び外国人留学生出願者のうち、国際バカロレア資格を取得した者は不要。 高等学校生徒指導要録の保存期間が経過及び廃校等の事情により得られない場合には、「得られないことを証明する書類」を提出。
日本語能力を証明する書類◆			○		出願資格に記載されている日本語レベルを証明する書類を提出。
健康診断書	△	△	△	△	本学所定様式13を使用。身体に障がい等を有するなど、受験上及び修学上特別な配慮が必要とされる場合は、出願前に入試広報課へ相談のうえ提出。
旅券◆			○		複写したもの。
在留カード◆			○		複写したもの。
身元保証書◆			○		本学所定様式12を使用。
受験曲票	△	△	△	△	音楽療法コース、音楽総合コース作文選択者は不要。本学所定様式5-1を使用。
指導者調査票	△	△	△	△	指導者がいる者のみ提出。本学所定様式7を使用。
伴奏譜	△	△	△	△	声楽試験・歌唱試験がある者のみ。A4サイズの片面印刷で、製本した状態で提出。p.17「伴奏譜について」の図を参照。
楽譜	△	△	△	△	実技試験において自由曲がある者のみ、演奏する曲の楽譜の写しを提出。
提出作品	△	△	△	△	作曲・サウンドクリエーションコースのみ。コース別課題を参照。
作文	△	△	△	△	音楽療法コースは必須。音楽総合コースは選択者のみ。コース別課題を参照。
推薦書				△	卒業学科の学科長記載による推薦書。卒業学科と異なる学科を出願する者のみ提出。

〈注〉

- ①海外帰国子女及び外国人留学生選抜については、出願資格を確認しますので、◆印の書類を出願期間前に提出してください。
- ②出願書類を提出するにあたり、外国語で記載された証明書、文書資料等には日本語訳を添付してください。

科目・配点・時間

科目	配点	対象コース	備考
作文	100点	全コース	60分
楽典	100点		60分
面接	100点		5分
コース別課題	各100点		詳細はp.49～「コース別課題」を参照。

主なスケジュール

特別選抜	時間	内容	備考
2023年11月18日（土）	8：45	集合・スケジュール説明	各試験の開始時間はコース・楽器により異なります。
	9：00～10：00	楽典	
	10：15～11：15	作文	
	11：15～	音出し・練習 実技	
	実技試験終了後	昼休み	
	13：00～	面接	

注意事項

- ・ 声楽試験・歌唱試験の伴奏譜は出願書類と共に提出してください。伴奏は本学講師が担当します。
- ・ 試験日には受験票、筆記用具、昼食をお持ちください。
- ・ 実技試験前に練習時間があります。
- ・ 面接は、海外帰国子女及び外国人留学生選抜においても、日本語で行います。

練習室の利用について(要事前予約)

札幌市外にお住まいの対面受験者を対象に、以下の日程で練習室の利用ができます。希望者はWEB出願時に「練習室利用」欄の「利用する」を選択してください。希望者多数の場合は、宿泊を伴う受験生を優先いたしますので、札幌近郊の受験生は利用できない場合があります。ご了承ください。

利用日時 2023年11月17日（金）15：00～16：00〔14：50大学正面玄関ロビー集合〕

特待生試験

内 容

・4年継続特待生

免除額	期間	採用人数
授業料 全額免除 教育充実費 全額免除	4年間	若干名

※単年度ごとの継続審査があります。2年次以降の継続要件として、音楽学科は当該学年の前期・後期の実技主教科目の合計点において、学年で最も高い点数であることが必要です。

・単年度特待生

免除額	期間	採用人数
[A特待生] 授業料 全額免除 教育充実費 全額免除	1年間	若干名
[B特待生] 授業料 50%免除 教育充実費 全額免除		

※ 初年次はピアノ、声楽、管弦打楽、電子オルガン、作曲・サウンドクリエイションの5コースが対象。2年次以降は全コース対象。

対 象 者

対象学科コース	音楽学科 ・ピアノコース ・声楽コース ・管弦打楽コース ・電子オルガンコース ・作曲・サウンドクリエイションコース
採用条件	・芸術面において特に優れ、かつ向学心が強く、将来広く芸術面において社会に貢献できると思われる者
人数	若干名
申込対象者	・高校入学以降、ソロでのコンクールや公募企画での採用等の実績またはそれと同等の実績を有する者で、次の①または②のいずれかに該当する者。 ①一般選抜Ⅰ期より前に実施した当該年度の入学者選抜の合格者で特待生を希望する者 ②一般選抜Ⅰ期志願者で特待生を希望する者 ※特待生試験のみの受験はできません。

日 程

WEB登録開始日	2024年1月10日（水）
申込期間	2024年1月17日（水）～1月31日（水）必着 《窓口受付》 2024年1月31日（水） 9：00～16：00 ※一般選抜Ⅰ期の出願期間と同じ期間に申込みしてください。
試験日	2024年2月11日（日） 集合時間はp.36を参照。
合格発表(p.15参照)	2024年2月20日（火）

科目・配点

コース	必須/選択	科目	配点
ピアノ	必須	ピアノ実技	200点
		面接	100点
声楽	必須	声楽実技	200点
		面接	100点
管弦打楽	必須	管弦打楽実技	200点
		面接	100点
電子オルガン	必須	電子オルガン実技	200点
		面接	100点
作曲・サウンドクリエイション	必須	作曲実技	200点
		和声または作文	
		面接	100点

※各コースの実技は、一般選抜Ⅰ期と異なる課題により行います。実技課題（特待生試験）の内容はp.60～をご確認ください。

主なスケジュール

特待生試験	コース	時間	内容	備考
2024年2月11日（日）	ピアノ・声楽・管弦打楽・電子オルガンコース	9:15	集合・スケジュール説明	各試験の開始時刻はコース・楽器により異なります。
		9:30～	音出し・練習・実技	
		実技試験終了後	昼休み	
	13:00～	面接		
	作曲・サウンドクリエイションコース	12:45	集合・スケジュール説明	
		13:00～14:00	作文もしくは和声	
14:00以降（時間未定）		面接		

申込方法

特待生試験の手続きの流れは、対象者①と②の方で異なりますご注意ください。

①総合型選抜、学校推薦型選抜、特別選抜など、一般選抜Ⅰ期より前の入学者選抜で合格している者

申込書類

○…必須 △…該当者のみ

申込書類		注意事項
志願票	○	WEB出願専用サイトから登録を行い、検定料等（料金はp.12「入学検定料等について」参照）の支払い完了後に「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインして、志願票を印刷。
受験曲票（特待生試験）	○	本学所定様式5-2を使用。
特待生志願書	○	本学所定様式14を使用。高等学校入学以降、ソロでのコンクール等の入賞実績を証明する賞状・プログラムの写しを添付。
特待生推薦書	○	本学所定様式6-2を使用。
伴奏譜	△	声楽試験がある者のみ。A4サイズの片面印刷で、製本した状態で提出。p.17「伴奏譜について」の図を参照。
楽譜	△	実技試験において自由曲がある者のみ、演奏する曲の楽譜の写しを提出。
提出作品	△	作曲・サウンドクリエイションコースのみ。

入学手続

一般選抜Ⅰ期より前の合格者で特待生を希望する場合でも、2024年1月18日（木）の入学手続締切日までに所定の手続きをしていただきますのでご注意ください。特待生に採用された場合は、既に納付している授業料等から過払い分を返金いたします。

特待生に採用された場合の入学手続き（学費等納付金）の流れ

2024年1月18日（木）必着	合格済の入学選抜の入学料及び授業料等を納付していただきます。	
2024年2月20日（火）	特待生合格発表	※過払い分についての手続きは合格者にご案内します。

注意事項

- ・特待生試験は、総合型選抜、学校推薦型選抜、特別選抜出願時に申し込むことはできませんので、合格後、所定の期間に申込みをしてください。
- ・特待生に選ばれなかった場合でも、すでに合格した入学選抜の結果には一切影響しません。
- ・試験日には受験票、筆記用具、昼食をお持ちください。
(作曲・サウンドクリエイションコース受験者は昼食不要です。)

②一般選抜Ⅰ期の志願者で特待生を希望する者

申込書類

○…必須 △…該当者のみ

申込書類		注意事項
志願票 (特待生試験)	○	WEB出願専用サイトから登録を行い、検定料等（料金はp.12「入学検定料等について」参照）の支払い完了後に「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインして、志願票を印刷。
一般選抜Ⅰ期の出願書類一式	○	一般選抜Ⅰ期のページを参照。
受験曲票 (特待生試験)	○	本学所定様式5-2を使用。
特待生志願書	○	本学所定様式14を使用。高等学校入学以降、ソロでのコンクール等の入賞実績を証明する賞状・プログラムの写しを添付。
特待生推薦書	○	本学所定様式6-2を使用。
伴奏譜	△	声楽試験がある者のみ。A4サイズの片面印刷で、製本した状態で提出。 p.17「伴奏譜について」の図を参照。
楽譜	△	実技試験において自由曲がある者のみ、演奏する曲の楽譜の写しを提出。
提出作品	△	作曲・サウンドクリエイションコースのみ。

※一般選抜と特待生の申込書類は、すべて同じ封筒に入れてお送りください。

入学手続

特待生に採用された場合の入学手続き（学費等納付金）の流れは一般選抜Ⅰ期と同様です。

練習室の利用について(要事前予約)

札幌市外にお住まいの対面受験者を対象に、以下の日程で練習室の利用ができます。希望者はWEB出願時に「練習室利用」欄の「利用する」を選択してください。希望者多数の場合は、宿泊を伴う受験生を優先といたしますので、札幌近郊の受験生は利用できない場合があります。ご了承ください。

利用日時 2024年2月9日（金）15：00～16：00 [14：50大学正面玄関ロビー集合]

コース別課題

総合型選抜

ピアノコース

- 実技** 下記のA、Bから任意の1曲をそれぞれ選択し、2曲演奏する。演奏は暗譜とする。繰り返しはしない。
- A. ・J.S.Bach： 平均律クラヴィーア曲集第1巻、第2巻より1曲（プレリュードとフーガを両方とも演奏する）。
- ・C.Czerny： 50番練習曲 Op.740
 - ・C.Czerny： 60番練習曲 Op.365
 - ・Cramer = Bülow：60の練習曲
 - ・M.Clementi： グラドゥス・アド・パルナッスム
 - ・M.Moszkowski： 15の練習曲 Op.72
 - ・F.Chopin： 練習曲 Op.10またはOp.25
- B. J.Haydn、W.A.Mozart、L.v.Beethoven、F.Schubertのソナタから1つの楽章（緩徐楽章を除く）。

声楽コース

- 実技** 下記の課題曲の中から1曲を選択し、演奏する。演奏は暗譜とし、歌詞は訳詞ではなく原語とする。
- ・大中 寅二： 椰子の実
 - ・木下 牧子： さびしいカシの木
 - ・小松 耕輔： 母
 - ・滝 廉太郎： 荒城の月（第1節、第2節のみ）山田 耕筈編曲
 - ・中田 章： 早春賦（第1節、第2節のみ）
 - ・中田 喜直： 夏の思い出
 - ・成田 為三： 浜辺の歌（第1節、第2節のみ）
 - ・信時 潔： 北秋の
 - ・村井 邦彦： 翼をください
 - ・山田 耕筈： この道（第1節、第2節のみ）
 - ・G.Bononcini： Per la gloria d'adorarvi
 - ・E.Di.Capua： O sole mio（第1節のみ）
 - ・F.Durante： Vergin, tutto amor
 - ・G.Gioedani： Caro mio ben
 - ・L.Mancia： Star vicino
 - ・G.Paisiello： Nel cor piu non mi sento
 - ・A.Scarlatti： Già il sole dal Gange
 - ・A.Scarlatti： Le violette
 - ・G.F.Händel： Ombra mai fu
 - ・A.Caldara： Sebben, crudele
 - ・G.Caccini： Amarilli
 - ・H.Werner： Heidenröslein（第1節のみ）

管弦打楽コース ※各楽器とも伴奏はなし

■管楽器

●フルート

1.音階 #・♭それぞれ3つまでの調の音階（長調および短調、短調は和声的、旋律的どちらでも良い）の中から、当日指定されたものをレガートまたはタンギングで演奏する。また、演奏は暗譜で行うものとする。

長調例

短調例 (和声的)

2.課題 下記の①と②を演奏する。繰り返しはしない。

- ①J.Andersen : 24 Etudes Op.21よりNo.2、3、4、10、13、18、24と、E.Köhler : 35 Exercises For Flute Op.33 第2巻よりNo.5、7、8、10、12の合計12曲から2曲を選択し、当日指定された1曲。
- ②自由曲1曲。（ピアノ伴奏付きの曲を選択する場合はピアノパート無しで演奏する）

●オーボエ

1.音階 #・♭それぞれ3つまでの調の音階（長調および短調、短調は和声的、旋律的どちらでも良い）の中から、当日指定されたものをレガートまたはタンギングで演奏する。また、演奏は暗譜で行うものとする。

長調例 (スラー例)

短調例 (和声的)

短調例 (旋律的)

2.課題 下記の①と②を演奏する。繰り返しはしない。

- ①L.Wiedemann : 45 Etuden für OboeよりNo.5、9、10、11、12の中から2曲を選択し、当日指定された1曲。
- ②自由曲1曲。（ピアノ伴奏付きの曲を選択する場合はピアノパート無しで演奏する）

●クラリネット

- 1.音階 #・bそれぞれ3つまでの調の音階（長調および短調、短調は和声的、旋律的どちらでも良い）の中から、当日指定されたものをレガートまたはタンギングで演奏する。また、演奏は暗譜で行うものとする

長調例

短調例
(旋律的)

- 2.課題 下記の①と②を演奏する。繰り返しはしない。

- ①C.Rose：32 ETUDES（Leduc版または全音楽譜出版社）より2曲を選択し、当日指定された1曲。
- ②自由曲1曲。（ピアノ伴奏付きの曲を選択する場合はピアノパート無しで演奏する）

●バス・クラリネット

- 1.音階 #・bそれぞれ3つまでの調の音階（長調および短調、短調は和声的、旋律的どちらでも良い）の中から、当日指定されたものをレガートまたはタンギングで演奏する。また、演奏は暗譜で行うものとする。

長調例

♩ = 60~100

短調例
(旋律的)

♩ = 60~100

- 2.課題 下記の①と②を演奏する。繰り返しはしない。

- ①P.Rubio：25 progressive studies for bass clarinet（Musica Didactical版）よりNo.3、No.8から当日指定された1曲。
- ②自由曲1曲。（ピアノ伴奏付きの曲を選択する場合はピアノパート無しで演奏する）

●ファゴット

- 1.音階 #・bそれぞれ3つまでの調の音階（長調および短調、短調は和声的、旋律的どちらでも良い）の中から、当日指定されたものをレガートまたはタンギングで演奏する。また、演奏は暗譜で行うものとする。

♩ = 60 - 100

長調例

短調例
(旋律的)

- 2.課題 下記の①と②を演奏する。繰り返しはしない。
 ①J.Weissenborn Bassoon Studies Op.8 Vol.IIよりNo.1~14より2曲を選択し、当日指定された1曲。
 ②自由曲1曲。（ピアノ伴奏付きの曲を選択する場合はピアノパート無しで演奏する）

●サクソフォン

- 1.音階 #・bそれぞれ3つまでの調の音階（長調および短調、短調は和声的、旋律的どちらでも良い）の中から、当日指定されたものをレガートまたはタンギングで演奏する。また、演奏は暗譜で行うものとする。

長調例

短調例
(旋律的)

- 2.課題 下記の①と②を演奏する。繰り返しはしない。
 ①M.M.Felring：サクソフォンのための48の練習曲（Leduc版）よりNo.5、13、19、21の4曲より2曲を選択し、当日指定された1曲。
 ②自由曲1曲。（ピアノ伴奏付きの曲を選択する場合はピアノパート無しで演奏する）

●ホルン

1.音階

C-dur、B-dur、As-dur、c-moll、b-moll、as-moll（短調は和声的、旋律的どちらでも良い）の中から長調と短調を1つずつタンギングで演奏する。調は当日指定。暗譜とする。

長調例

♩ = 60

短調例
(旋律的)

♩ = 60

2.課題 下記の①と②を演奏する。繰り返しはなし。

①C.Kopprasch : Sixty Selected Studies for French Horn Book I (Carl Fischer版) よりNo.3、7、8、10、13、15の中から当日指定された2曲。

②下記の中から任意の1曲を選択して演奏する（演奏箇所は当日指定）

- W.A.Mozart : Horn Concerto No.3 K.447より第1楽章（カデンツァなし）
- W.A.Mozart : Horn Concerto No.4 K.495より第1楽章（カデンツァなし）

●トランペット

1.音階 C-dur、B-dur、G-dur、c-moll、a-moll、g-moll（短調は和声的、旋律的どちらでも良い）の中からスラーまたはタンギングで演奏する。調は当日指定。暗譜とする。

長調例

短調例 (和声的)

2.課題 下記の①と②を演奏する。繰り返しはしない。

- ①C.Kopprasch：Sixty Selected Studies for Trumpet Book I（Carl Fischer版）よりNo.8、10、12、16、19の中から当日指定された曲。
- ②下記のの中から任意の1曲を選択して演奏する（演奏箇所は当日指定）。繰り返しはしない。
 - ・G.F.Händel：アリアとヴァリエーションの中からテーマとVar.1、2、3
 - ・Arbanš Complete Conservatory Method for Trumpet 12の幻想曲とアリアより第4番 Tyrolean Songからイントロダクション・テーマ・Var.III
 - ・Arbanš Complete Conservatory Method for Trumpet 12の幻想曲とアリアより第9番 German Themeからイントロダクション・テーマ・Var.III
 - ・C.Hohne：Slavishe Fantasie

●トロンボーン

1.音階 下記の音階を演奏する。暗譜とする。

2.課題 下記の①と②を演奏する。繰り返しはしない。

- ①C.Kopprasch：Sixty Selected Studies for Trombone Book I（Carl Fischer版）よりNo.4、6、10、11の中から当日指定された1曲。
- ②下記のの中から任意の1曲を選択して演奏する（演奏箇所は当日指定）
 - ・C.SAINT-SAËNS：CAVATINE（Durand版）
 - ・F.David：Concerto in E-flat より第1楽章および第2楽章

●バス・トロンボーン

1.音階 下記の①と②を演奏する。



2.課題 下記の①と②を演奏する。

- ①O.Blume : 36 Studies for Trombone with F Attachment (Carl Fisher版) よりNo.1 (a ~ m)、2、3、6、14の中から当日指定された1曲。
- ②下記のの中から任意の1曲を選択して演奏する (演奏箇所は当日指定)
 - ・ E.Sachse : Concertino for Bass Trombone in F major (Zimmermann版) 1、2楽章 (最初から Adagioの終わりまで)
 - ・ F.David : Concerto in B-flat より第1楽章および第2楽章

●ユーフォニアム

1.音階 下記の音階を演奏する。暗譜とする。



2.課題 下記の①②③を演奏する。繰り返しはしない。

- ①J.Rochut : Melodius Etudes for Trombone Book I (Carl Fischer版) よりNo.5
- ②C.Kopprasch : Sixty Selected Studies for Trombone Book I (Carl Fischer版) よりNo.7またはNo.20から任意の1曲を選択して演奏する。
- ③下記のの中から任意の1曲を選択して演奏する (演奏箇所は当日指定)
 - ・ C.Kopprasch : Sixty Selected Studies for Trombone Book I (Carl Fischer版) よりNo.7
 - ・ C.Kopprasch : Sixty Selected Studies for Trombone Book I (Carl Fischer版) よりNo.20
 - ・ J.Horovitz : より第1楽章

●チューバ

1.音階 下記の音階を演奏する。暗譜とする。



2.課題 下記の2曲を演奏する。繰り返しはしない。

- ①C.Kopprasch : Sixty Selected Studies for Tuba (Robert King Music版) よりNo.19
- ②下記のの中から任意の1曲を選択して演奏する (演奏箇所は当日指定)
 - ・ V.Blazhevich : 70 studies for Tuba (Robert King Music版) よりNo.24
 - ・ A.Lebedjew : Concerto No.1

■打楽器

●小太鼓

1.基礎打ち

二つ打ち 譜例に従い30秒以上かけて演奏すること。なお、最初と最後は8分音符=60位で演奏する。



ロール打ち 譜例に従い30秒以上かけて演奏すること。



2.課題 Anthony J.Cirone : Portraits In Rhythmより1、3、4、6、9、13、14より当日指定された1曲を演奏する。

●ティンパニ

1.基礎打ち

二つ打ち 譜例に従い30秒以上かけて演奏すること。なお、最初と最後は♪=60位で演奏する。



ロール打ち ティンパニによるロール (26インチを用いcにチューニングして) 譜例に従い30秒以上かけて演奏すること。



2.課題 S.Goodman : MODERN METHOD for TympaniよりExercise47~56から当日指定された2曲を演奏する。

●マリンバ

1.音階

♯・♭それぞれ3つまでの調の音階 (長調および短調、短調は和声的、旋律的どちらでも良い) の中から、当日指定されたものを演奏する。

Moderato

長調例



Moderato

短調例



2.課題 下記の①と②を演奏する。繰り返しはしない。

①M. Goldenberg : Modern School for Xylophone, Marimba, Vibraphone (Chappell版/ Alfred版 (改訂版) どちらも可) 39ETUDESより I~VIIIより当日指定された1曲を演奏する。

②下記の中から任意の1曲を選択して演奏する。

- ・田中 利光 : マリンバのための二章より I
- ・田中 利光 : マリンバのための二章より II
- ・三善 晃 : 会話より 1
- ・三善 晃 : 会話より 4
- ・J.S.Bach : チェロ組曲 1 番BWV1007 (Peters版) よりPrelude

■弦楽器

●ヴァイオリン

1.音階 下記の①または②のいずれかを演奏する。暗譜とする。

- ①任意の調を選択し、3オクターブの音階と分散和音。フリマリー音階教本（全音楽譜出版社）、小野アンナのヴァイオリン音階教本（音楽之友社）から選択すること（演奏法は譜例参照）。
- ②カール・フレッシュのスケールシステムから、任意の調を選択する。演奏箇所は、すべての調において、5番の最初の12小節。スラーのつけ方はC-durに準ずる。

譜例



2.課題 自由曲1曲を演奏する。繰り返しはしない。（ピアノ伴奏付きの曲を選択する場合はピアノパート無しで演奏する）

●ヴィオラ

1.音階 カール・フレッシュのスケールシステムから、任意の調を選択し、演奏する。暗譜とする。演奏箇所は、すべての調において、5番の最初の12小節。スラーのつけ方はC-durに準ずる。テンポは4分音符＝60以上。

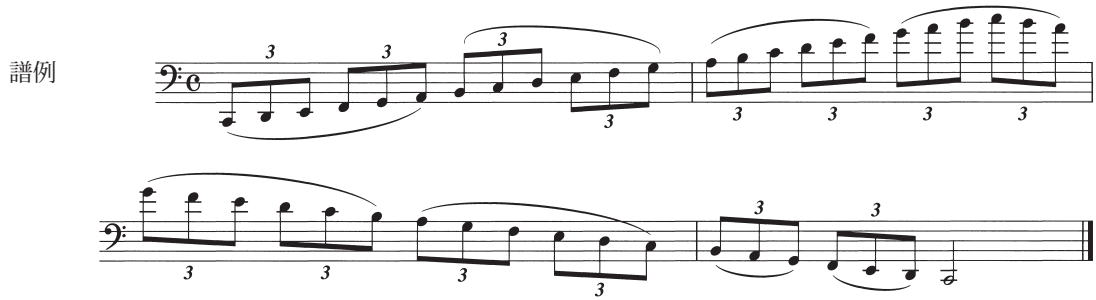
譜例



2.課題 自由曲1曲を演奏する。繰り返しはしない。（ピアノ伴奏付きの曲を選択する場合はピアノパート無しで演奏する）

●チェロ

1.音階 任意の調を選択し3オクターブ演奏する。暗譜とする。



2.課題 自由曲1曲を演奏する。繰り返しはしない。(ピアノ伴奏付きの曲を選択する場合はピアノパート無しで演奏する)

●コントラバス

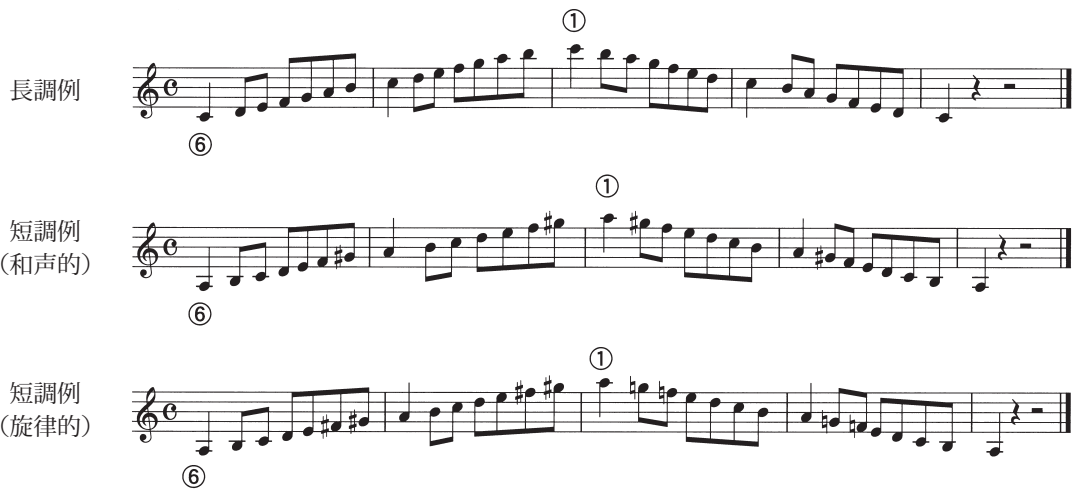
1.音階 B-dur、C-dur、D-durの中から2オクターブを演奏する。調は当日指定。暗譜とする。



2.課題 自由曲1曲を演奏する。繰り返しはしない。(ピアノ伴奏付きの曲を選択する場合はピアノパート無しで演奏する)

●クラシックギター

1.音階 譜例に従い演奏する(⑥の弦から①の弦までを使う。開放弦は使用しない)。暗譜とする。



2.課題 自由曲1曲を演奏する。繰り返しはしない。(ピアノ伴奏付きの曲を選択する場合はピアノパート無しで演奏する)

●ハープ

1. 音階

下記の①または②のいずれかを演奏する。暗譜とする。

- ① Larivere : Exercices から No.13 と No.14 の音階を両方
- ② Bochsá : 25 Exercices op62 の No.20~25 の中から任意の1曲

2. 課題

5分~10分程度の自由曲1曲を演奏する。

電子オルガンコース ※使用機種はYAMAHA ELS-02Cとする。

自由曲2曲を暗譜で演奏する。MDRの使用範囲はレジストレーションデータの再生のみ。XG音源は一切使用できない。繰り返しはしない。

作曲・サウンドクリエイションコース

提出作品（譜面または音源）

※音源のファイル形式は拡張子が「.wav」「.WAV」「.aiff」「.aif」「.afc」のいずれか。録音メディアはCD-RまたはUSBメモリとし、提出された録音メディアは返却しない。

※提出された譜面は返却しないので、コピーを提出すること。

音楽療法コース

音楽療法に必要な音楽技術を、以下の2つのレッスンを通して学ぶ。選考はこのレッスンを通して行う。

①ピアノを使って、童謡『夕焼け小焼け』のメロディーを弾いてみます。

さらに、レッスンの中で簡単な和声（コード）について学びながら、実際に伴奏してみます。

②打楽器を使って、短いリズムパターンを作ってみます。

さらに、作ったリズムパターンを用いて、音楽的なコミュニケーションをとる方法について学びます。

音楽総合コース

下記のうち、1、2の中から1つを選択する。

1. **実技** ピアノ・声楽（歌唱）・管弦打楽器・電子オルガンから選択し、自由曲1曲を演奏する。

※声楽（歌唱）の場合は暗譜とし、歌詞は訳詞ではなく原語とする。繰り返しはしない。

※管弦打楽器は管弦打楽器コースの楽器から1つを選択するものとする。それ以外の楽器で受験希望の場合は問い合わせをすること。

※電子オルガンの使用機種はYAMAHA ELS-02とする。

2. **発表** 次の①～③の問題から一つ選び、現代社会のなかで行われている様々な音楽活動からいくつかの実例を挙げ、その意味や影響について、自分の考えを述べなさい。

※1：音楽のジャンルやプロ・アマの区別は問わない。

※2：企画には音楽以外の要素（ダンス、演劇、絵画等）が含まれても良い。

①北海道の現状を踏まえ、現代社会の抱える様々な課題（過疎化、高齢化、自然災害、孤立化等）に対して、音楽がどのように関わってきたか。

②演奏会制度（コンサート）に縛られない、新しい音楽の伝え方。

③音楽による生涯教育について。

※生涯教育とは、生涯にわたって学習活動を続けるべきだとする教育のことであり、地域の学習の場で音楽する楽しさを教えたり、音楽活動を支援したりすること。

（注意事項）

・発表の方法を「受験曲票」に明記すること。（①パワーポイントを使用 ②紙媒体を使用 ③その他）

・パワーポイントを使用する際、PCを持参するか、USBメモリを持参すること。なお、USBメモリを持参する際は、windows 10に対応できる方式にしておくこと。

・当日、発表資料として紙媒体のレジュメを2部用意すること。

学校推薦型選抜・一般選抜〈Ⅰ期・Ⅱ期〉・特別選抜

ピアノコース

- 実技 下記のA、Bから任意の1曲をそれぞれ選択し、2曲演奏する。演奏は暗譜とする。繰り返しはしない。
- A. ・J.S.Bach： 平均律クラヴィーア曲集第1巻、第2巻より1曲（プレリュードとフーガを両方とも演奏する）。
- ・C.Czerny： 50番練習曲 Op.740
 - ・C.Czerny： 60番練習曲 Op.365
 - ・Cramer = Bülow：60の練習曲
 - ・M.Clementi： グラドゥス・アド・パルナッスム
 - ・M.Moszkowski： 15の練習曲 Op.72
 - ・F.Chopin： 練習曲 Op.10またはOp.25
- B. J.Haydn、W.A.Mozart、L.v.Beethoven、F.Schubertのソナタから1つの楽章（緩徐楽章を除く）。

声楽コース

- 実技 下記の課題曲の中から1曲を選択し、演奏する。演奏は暗譜とし、歌詞は訳詞ではなく原語とする。
- ・大中 寅二： 椰子の実
 - ・木下 牧子： さびしいカシの木
 - ・小松 耕輔： 母
 - ・滝 廉太郎： 荒城の月（第1節、第2節のみ）山田 耕筈編曲
 - ・中田 章： 早春賦（第1節、第2節のみ）
 - ・中田 喜直： 夏の思い出
 - ・成田 為三： 浜辺の歌（第1節、第2節のみ）
 - ・信時 潔： 北秋の
 - ・村井 邦彦： 翼をください
 - ・山田 耕筈： この道（第1節、第2節のみ）
 - ・G.Bononcini： Per la gloria d'adorarvi
 - ・E.Di.Capua： O sole mio（第1節のみ）
 - ・F.Durante： Vergin, tutto amor
 - ・G.Gioedani： Caro mio ben
 - ・L.Mancia： Star vicino
 - ・G.Paisiello： Nel cor piu non mi sento
 - ・A.Scarlatti： Già il sole dal Gange
 - ・A.Scarlatti： Le violette
 - ・G.F.Händel： Ombra mai fu
 - ・A.Caldara： Sebben, crudele
 - ・G.Caccini： Amarilli
 - ・H.Werner： Heidenröslein（第1節のみ）

管弦打楽コース

※暗譜の指示がないものは、試験当日に楽譜を見てもかまいません。

■管楽器

●フルート

1. 音階 ♯・♭それぞれ3つまでの調の音階（長調および短調、短調は和声的、旋律的どちらでも良い）の中から、当日指定されたものをレガートまたはタンギングで演奏する。また、演奏は暗譜で行うものとする。

長調例

短調例
(和声的)

2. 課題

下記の①と②を演奏する。繰り返しはしない。

- ① J.Andersen : 24 Etudes Op.21 より No.2、3、4、10、13、18、24 と、E.Köhler : 35 Exercises For Flute Op.33 第2巻より No.5、7、8、10、12の合計12曲から2曲を選択し、当日指定された1曲。
② 自由曲1曲。（ピアノ伴奏付きの曲を選択する場合はピアノパート無しで演奏する）

●オーボエ

1. 音階 ♯・♭それぞれ3つまでの調の音階（長調および短調、短調は和声的、旋律的どちらでも良い）の中から、当日指定されたものをレガートまたはタンギングで演奏する。また、演奏は暗譜で行うものとする。

長調例
(スラー例)

短調例
(和声的)

短調例
(旋律的)

2. 課題

下記の①と②を演奏する。繰り返しはしない。

- ① L.Wiedemann:45 Etuden für Oboe より No.5、9、10、11、12の中から2曲を選択し、当日指定された1曲。
② 自由曲1曲。（ピアノ伴奏付きの曲を選択する場合はピアノパート無しで演奏する）

●クラリネット ※使用する楽器はB^b管とする。

1. 音階 #・bそれぞれ3つまでの調の音階（長調および短調、短調は和声的、旋律的どちらでも良い）の中から、当日指定されたものをレガートまたはタンギングで演奏する。また、演奏は暗譜で行うものとする。

長調例

短調例
(旋律的)

2. 課題

下記の①と②を演奏する。繰り返しはしない。

- ① C.Rose : 32 ETUDES (Leduc 版または全音楽譜出版社) より 2 曲を選択し、当日指定された 1 曲。
- ② 自由曲 1 曲。(ピアノ伴奏付きの曲を選択する場合はピアノパート無しで演奏する)

●バス・クラリネット

1. 音階 #・bそれぞれ3つまでの調の音階（長調および短調、短調は和声的、旋律的どちらでも良い）の中から、当日指定されたものをレガートまたはタンギングで演奏する。また、演奏は暗譜で行うものとする。

長調例

♩ = 60~100

短調例
(旋律的)

♩ = 60~100

2. 課題

下記の①と②を演奏する。繰り返しはしない。

- ① P.Rubio : 25 progressive studies for bass clarinet (Musica Didactica 版) より No.3、No.8 から当日指定された 1 曲。
- ② 自由曲 1 曲。(ピアノ伴奏付きの曲を選択する場合はピアノパート無しで演奏する)

●ファゴット

1. 音階 #・bそれぞれ3つまでの調の音階（長調および短調、短調は和声的、旋律的どちらでも良い）の中から、当日指定されたものをレガートまたはタンギングで演奏する。また、演奏は暗譜で行うものとする。

♩ = 60 - 100

長調例 

短調例 (旋律的) 


2. 課題


下記の①と②を演奏する。繰り返しはしない。

- ① J.Weissenborn Bassoon Studies Op.8 Vol.II より No.1 ~ 14 より 2 曲を選択し、当日指定された 1 曲。
- ② 自由曲 1 曲。（ピアノ伴奏付きの曲を選択する場合はピアノパート無しで演奏する）

●サクソフォン ※使用する楽器はアルトサクソフォンとする。

1. 音階 #・bそれぞれ3つまでの調の音階（長調および短調、短調は和声的、旋律的どちらでも良い）の中から、当日指定されたものをレガートまたはタンギングで演奏する。また、演奏は暗譜で行うものとする。

長調例 

短調例 (旋律的) 

2. 課題

下記の①と②を演奏する。繰り返しはしない。

- ① M.M.Felring：サクソフォンのための 48 の練習曲（Leduc 版）より No.5、13、19、21 の 4 曲より 2 曲を選択し、当日指定された 1 曲。
- ② 自由曲 1 曲。（ピアノ伴奏付きの曲を選択する場合はピアノパート無しで演奏する）

●ホルン

1. 音階

C-dur、B-dur、As-dur、c-moll、b-moll、as-moll（短調は旋律的短音階）の中から長調と短調を1つずつタンギングで演奏する。調は当日指定。暗譜とする。

♩ = 60

長調例

♩ = 60

短調例
(旋律的)

2. 課題

下記の①と②を演奏する。繰り返しはなし。

- ① C.Kopprasch : Sixty Selected Studies for French Horn Book I (Carl Fischer 版) より No.3、7、8、10、13、15 の中から当日指定された2曲。
- ② W.A.Mozart : Horn Concerto No.3 K.447 より第1楽章（カデンツァなし）。

●トランペット

1. 音階

C-dur、B-dur、G-dur、c-moll、a-moll、g-moll（短調は和声的短音階）の中からスラーまたはタンギングで演奏する。調は当日指定。暗譜とする。

♩ = 60

長調例

♩ = 60

短調例
(和声的)

2. 課題

下記の①と②を演奏する。繰り返しはしない。

- ① C.Kopprasch : Sixty Selected Studies for Trumpet Book I (Carl Fischer 版) より No.8、10、12、16、19 の中から当日指定された1曲。
- ② 下記の中から任意の1曲を選択して演奏する。繰り返しはしない。
 - ・ G.F.Händel : アリアとヴァリエーションの中からテーマと Var.1、2、3
 - ・ Arban's Complete Conservatory Method for Trumpet 12 の幻想曲とアリアより第4番 Tyrolean Song からイントロダクション・テーマ・Var.III
 - ・ Arban's Complete Conservatory Method for Trumpet 12 の幻想曲とアリアより第9番 German Theme からイントロダクション・テーマ・Var.III

●トロンボーン

1. 音階 下記の音階を演奏する。暗譜とする。



2. 課題 下記の①と②を演奏する。繰り返しはしない。

- ① C.Kopprasch : Sixty Selected Studies for Trombone Book I (Carl Fischer 版) より No.4、6、10、11 の中から当日指定された1曲。
- ② C.SAINT-SAËNS : CAVATINE (Durand 版)

●バス・トロンボーン

1. 音階 下記の音階を演奏する。暗譜とする。

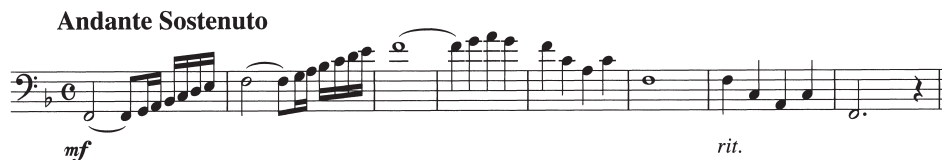


2. 課題 下記の①と②を演奏する。

- ① O.Blume : 36 Studies for Trombone with F Attachment (Carl Fisher 版) より No.1 (a ~ m)、2、3、6、14 の中から当日指定された曲。
- ② E.Sachse : Concertino for Bass Trombone in F major (Zimmermann 版) 1、2 楽章 (最初から Adagio の終わりまで)

●ユーフォニアム

1. 音階 下記の音階を演奏する。暗譜とする。



2. 課題

下記の①と②を演奏する。繰り返しはしない。

- ① J.Rochut : Melodius Etudes for Trombone Book I (Carl Fischer 版) より No.5
- ② C.Kopprasch : Sixty Selected Studies for Trombone Book I (Carl Fischer 版) より No.7 または No.20 から任意の1曲を選択して演奏する。

●チューバ

1. 音階 下記の音階を演奏する。暗譜とする。



2. 課題

下記の2曲を演奏する。繰り返しはしない。

- ① C.Kopprasch : Sixty Selected Studies for Tuba (Robert King Music 版) より No.19
- ② V.Blazhevich : 70 studies for Tuba (Robert King Music 版) より No.24

■打楽器

●小太鼓

1. 基礎打ち

二つ打ち 譜例に従い 30 秒以上かけて演奏すること。なお、最初と最後は 8 分音符 =60 位で演奏する。



ロール打ち 譜例に従い 30 秒以上かけて演奏すること。



2. 課題

Anthony J.Cirone:Portraits In Rhythm より 1、3、4、6、9、13、14 より当日指定された 1 曲を演奏する。

●ティンパニ

1. 基礎打ち

二つ打ち 譜例に従い 30 秒以上かけて演奏すること。なお、最初と最後は ♩ =60 位で演奏する。



ロール打ち ティンパニによるロール (26 インチを用い c にチューニングして) 譜例に従い 30 秒以上かけて演奏すること。

2. 課題

S.Goodman : MODERN METHOD for Tympani より Exercise47 ~ 56 から当日指定された 2 曲を演奏する。

●マリンバ

1. 音階 譜例に従い全調を演奏する。調は当日指定。暗譜とする。



2. 課題 下記の①と②を演奏する。繰り返しはしない。

- ① M. Goldenberg : Modern School for Xylophone, Marimba, Vibraphone (Chappell 版 / Alfred 版 (改訂版) どちらも可) 39ETUDES より I ~ VIII より当日指定された 1 曲を演奏する。
- ② 下記の中から任意の 1 曲を選択して演奏する。
 - ・田中 利光 : マリンバのための二章より I
 - ・田中 利光 : マリンバのための二章より II
 - ・三善 晃 : 会話より 1
 - ・三善 晃 : 会話より 4
 - ・J.S.Bach : チェロ組曲 1 番 BWV1007 (Peters 版) より Prelude

■弦楽器

●ヴァイオリン

1. 音階

下記の①または②のいずれかを演奏する。暗譜とする。

- ①任意の調を選択し、3オクターブの音階と分散和音。フリマリー音階教本（全音楽譜出版社）、小野アンナのヴァイオリン音階教本（音楽之友社）から選択すること（演奏法は譜例参照）。
- ②カール・フレッシュのスケールシステムから、任意の調を選択する。演奏箇所は、すべての調において、5番の最初の12小節。スラーのつけ方はC-durに準ずる。



2. 課題

自由曲1曲を演奏する。繰り返しはしない。（ピアノ伴奏付きの曲を選択する場合はピアノパート無しで演奏する）

●ヴィオラ

1. 音階

カール・フレッシュのスケールシステムから、任意の調を選択し、演奏する。暗譜とする。演奏箇所は、すべての調において、5番の最初の12小節。スラーのつけ方はC-durに準ずる。テンポは4分音符＝60以上。

譜例



2. 課題

自由曲1曲を演奏する。繰り返しはしない。（ピアノ伴奏付きの曲を選択する場合はピアノパート無しで演奏する）

●チェロ

1. 音階

任意の調を選択し3オクターブ演奏する。暗譜とする。

譜例

2. 課題

自由曲1曲を演奏する。繰り返しはしない。(ピアノ伴奏付きの曲を選択する場合はピアノパート無しで演奏する)

●コントラバス

1. 音階

B-dur、C-dur、D-durの中から2オクターブを演奏する。調は当日指定。暗譜とする。

譜例

2. 課題

自由曲1曲を演奏する。繰り返しはしない。(ピアノ伴奏付きの曲を選択する場合はピアノパート無しで演奏する)

●クラシック・ギター

1. 音階

譜例に従い演奏する（⑥の弦から①の弦までを使う。開放弦は使用しない）。暗譜とする。

長調例

短調例
(和声的)

短調例
(旋律的)

2. 課題

自由曲 1 曲を演奏する。繰り返しはしない。（ピアノ伴奏付きの曲を選択する場合はピアノパート無しで演奏する）

●ハーブ

1. 音階

下記の①または②のいずれかを演奏する。暗譜とする。

① Lariviere : Exercices から No.13 と No.14 の音階を両方

② Bochsa : 25 Exercices op62 の No.20~25 の中から任意の 1 曲

2. 課題

5 分 ~ 10 分程度の自由曲 1 曲を演奏する。

電子オルガンコース

自由曲2曲を暗譜で演奏する。MDRの使用範囲はレジストレーションデータの再生のみ。XG音源は一切使用できない。繰り返しはしない。

※使用機種はYAMAHA ELS-02Cとする。

作曲・サウンドクリエイションコース

①提出作品（譜面または音源を出願時に提出）

※音源のファイル形式は拡張子が「.wav」「.WAV」「.aiff」「.aif」「.afc」のいずれか。録音メディアはCD-RまたはUSBメモリとし、提出された録音メディアは返却しない。

※提出された譜面は返却しないので、コピーを提出すること。

②提出作品をもとにした口頭試問。10分。

音楽療法コース

①作文 ※800字程度を出願時に提出。様式10を使用。

個々人ないし集団の健康に寄与するために、音楽をどのように活用できるのかについて、あなたの考えを述べなさい。資料を引用した場合、必ず引用元を記載すること。

②提出した作文をもとにした口頭試問。10分。

音楽総合コース

次の①②の中から1つ選択する。

①実技【ピアノ・声楽（歌唱）・管弦打楽・電子オルガンから選択し、自由曲1曲を演奏】

※声楽（歌唱）の場合は暗譜とし、歌詞は訳詞ではなく原譜とする。繰り返しはしない。

※管弦打楽器は管弦打楽コースの楽器から1つを選択するものとする。それ以外の楽器で受験希望の場合は問い合わせること。

※電子オルガンの使用楽器はYAMAHA ELS-02Cとする。

②作文 ※800字程度を出願時に提出。様式10を使用。

演奏会制度（コンサート）に縛られない、新しい音楽の伝え方について、具体的な事例を挙げながら、その意味や影響について述べなさい。

③（②を選択した者のみ）提出した作文をもとにした口頭試問。10分。

特待生課題

ピアノコース

■実技

ロマン派の自由曲1曲を選択し、演奏する。

- ※ 演奏はすべて暗譜で行う。
- ※ 8小節までの繰り返しを行うかどうかは任意とし、それ以上の小節数の場合は省略する。
- ※ 当日、時間の都合により、一部を省略させることがある。

声楽コース

■実技

自由曲1曲を暗譜で演奏する。歌詞は訳詞ではなく原語とする。ただし、歌曲、オペラ・アリア（オラトリオを含む）とし、オペラ・アリア（オラトリオを含む）を演奏する場合は原調とする。

管弦打楽コース ※伴奏なし

■管楽器

- ※ 演奏はすべて暗譜で行う。
- ※ 8小節までの繰り返しを行うかどうかは任意とし、それ以上の小節数の場合は省略する。
- ※ 当日、時間の都合により、一部を省略させることがある。

●フルート

下記の中から任意の1曲を選択して演奏する。繰り返しはしない。出版社は問わない。

- ・ E.Bozza : Image
- ・ S.Karg-Elert : Sonate "Apassionata"

●オーボエ

下記の中から任意の1曲を選択して演奏する。出版社は問わない。

- ・ J.Haydn : Oboe Concerto in C major Hob.VIIg:C1 より第1楽章
- ・ F.Krommer : Oboe Concerto in F major Op.52 より第1楽章
- ・ L.A.Lebrun : Concerto No.1 in D minor より第1楽章

●クラリネット ※使用する楽器はB^b管とする。

下記の中から任意の1曲を選択して演奏する。出版社は問わない。

- ・ C.M.von Weber : Clarinet Concerto No.1 F minor Op.73 より第1楽章(ペールマンカデンツァを含む)
- ・ C.M.von Weber : Concertino Op.26
- ・ G.Donizetti : Studie

●バス・クラリネット

下記の中から任意の1曲を選択して演奏する。出版社は問わない。

- ・ E.Bozza : Ballade for Bass Clarinet and Piano
- ・ Jan Hademann : Spotlights on the Bass Clarinet

●ファゴット

下記の中から任意の1曲を選択して演奏する。出版社は問わない。

- ・ K.Stamitz : Bassoon Concerto in F major より第1楽章
- ・ C.M.v.Weber : Bassoon Concerto Op.75 より第1楽章
- ・ W.A.Mozart : Bassoon Concerto in B-flat major K.191 より第1楽章

●**サクソフォン** ※使用する楽器はアルトサクソフォンとする。

下記の中から任意の1曲を選択して演奏する。

- ・ P.Creston : Sonata より第3楽章 (Shawnee 版)
- ・ A.Désenclos : Prélude, Cadence et Finale より Prélude, Cadence (Leduc 版)
- ・ J.Ibert : Concertino da Camera より第2楽章、㉘ Animato molto から終わりまで (Leduc 版)

●**ホルン**

下記の曲を演奏する。

W.A.Mozart : Horn Concerto No.4 K.495 より第1楽章 (カデンツァなし)。演奏箇所は当日指定される。

●**トランペット**

下記の曲を演奏する。

C.Hohne : Slavische Fantasie (演奏箇所は当日指定される)

●**トロンボーン**

下記の曲を演奏する。

F.David : Concerto in E-flat より第1楽章および第2楽章 (演奏箇所は当日指定される)

●**バス・トロンボーン**

下記の曲を演奏する。

F.David : Concerto in B-flat より第1楽章、第2楽章 (演奏箇所は当日指定される)

●**ユーフォニアム**

下記の曲を演奏する。

J.Horowitz : Concerto より第1楽章 (演奏箇所は当日指定される)

●**チューバ**

下記の曲を演奏する。

A.Lebedjew : Concerto No.1 (演奏箇所は当日指定される)

■**打楽器**

●**小太鼓**

1. **小太鼓の課題**

次の曲を小太鼓で演奏する。

A.J.Cirone : Portraits No.6, No.15

2. **マリンバの課題**

次の曲をマリンバで演奏する。

M.Goldenberg : Modern School for Mallet-Keyboard 39 Etudes I ~ III No.1 ~ 3 より当日指定された曲

●**ティンパニ**

1. **ティンパニの課題**

次の①②をティンパニで演奏する。

① 26 インチを用いcにチューニングする。

② S.Goodman : MODERN METHOD for Tympani より Exercise 47 ~ 56 から当日指定された曲を演奏する。

2. **小太鼓の課題**

次の①②を小太鼓で演奏する。

① 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、9つ打ちの中から当日指定されたものを演奏。

② M.Goldenberg : Modern School for Snare Drum より、Roll Exercise 4/4 と Etude 6/8 の2曲のうち当日指定された曲。

3. **マリンバの課題**

全調の音階 (短調は和声的短音階と旋律的短音階) の中から、当日指定された長調と短調を、2オクターブ演奏する。演奏は暗譜で行うものとする。

●マリンバ

1. 小太鼓の課題

次の①②を小太鼓で演奏する。

① 2つ打ち

② M.Goldenberg : Modern School for Snare Drum Roll Exercise in 4/4、Etude in 6/8 より当日指定された曲

2. マリンバの課題

次の曲をマリンバで演奏する。

J.S.Bach : Sonaten und Partiten BWV1001-1006 fur Violine より Sonata I から Fuga, Presto

■弦楽器

※ 演奏はすべて暗譜で行う。

※ 8小節までの繰り返しを行うかどうかは任意とし、それ以上の小節数の場合は省略する。

※ 当日、時間の都合により、一部を省略させることがある。

●ヴァイオリン

古典派以降の協奏曲から、任意の1曲を選択し、暗譜で演奏する。ヴァイオリンのパートのみを単独で演奏すること。

●ヴィオラ

古典派以降の協奏曲から、任意の1曲を選択し、暗譜で演奏する。ヴィオラのパートのみを単独で演奏すること。

●チェロ

古典派以降の協奏曲から、任意の1曲を選択し、暗譜で演奏する。チェロのパートのみを単独で演奏すること。

●コントラバス

自由曲1曲を暗譜で演奏する。繰り返しはしない。但し、バロック・ソナタ (Marcello、Giovannino 等) を選択した場合、第1、第2楽章を演奏すること。コンチェルトを選択した場合、第1楽章のみ演奏すること。また、コントラバスのパートのみを単独で演奏すること。

●クラシック・ギター

F.Sor : Six Waltzes Op.18 より任意の1曲を選択して、暗譜で演奏する。

●ハーブ

7分～10分程度の自由曲1曲を暗譜で演奏する。

電子オルガンコース

次の①～②を演奏する。MDRの使用範囲はレジストレーションデータの再生のみ。XG音源は一切使用できない。

※ 使用機種はYAMAHA ELS-02Cとする。

- ①自作曲または自編曲を1曲暗譜で演奏する。ジャンルは問わない。また、楽譜の提出は求めない。
- ②次のa) b)の中から1つを選択する。予見時間はどちらも10分程度とし、その間楽器を使用することができる。
 - a) 与えられた、16小節程度の単旋律のテーマに基づいて、変奏を伴った楽曲を即興的に作曲し、演奏する。
 - b) 与えられた、和声を伴うモチーフを使い、後に続く部分を即興的に作曲して演奏する。

作曲・サウンドクリエーションコース

1. 作曲

次の①②から選択する。

- ①自作品の音源を事前に提出する。20分以内のものとし、形式・楽器編成は限定しない。音源のファイル形式は拡張子が「.wav」「.WAV」「.aiff」「.aif」「.afc」のいずれか。録音メディアはCD-R、USBメモリとする（提出された録音メディアは返却しない）。音源の音質も評価の対象となる。
- ②自作品の譜面を事前に提出する。形式や楽器編成は限定しない。演奏することは求めないが、実際に演奏可能なものに限定する。譜面は返却しないので、手書きの場合にはコピーを提出すること。

2. 和声または作文

次の①②から選択する。

- ①与えられたバスまたはソプラノの声部により、四声体の和声を作る。試験時間中に楽器を使用することはできない。(60分)
- ②コンピューター・ミュージックに関する基礎的な知識を問う作文。(60分)
 - ◆出題例（3題を想定）
 - ・MIDIとは何かを説明した上で、MIDIによってもたらされる利点を、例を1つ挙げて書きなさい。
 - ・EQ（イコライザー）とは何かを説明した上で、使い方とその効果を1つ挙げなさい。
 - ・商業音楽の流通、販売方法について、近年の動向を踏まえつつ、あなたの考えを述べなさい。